



Helping all people
live healthy lives

BBLCRYSTAL™ コンピューターコードブック (for Windows®) Ver.5.4

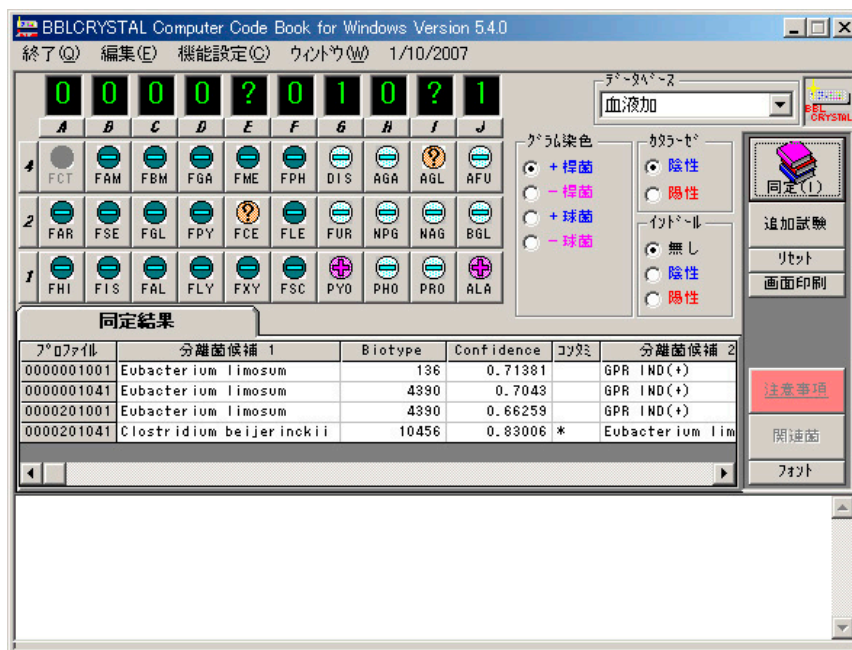
細菌同定システムソフトウェアオペレーションマニュアル
(BBL クリスタルリーダ用)

2007/7 改訂

カタログ番号 252166

目次

1. はじめに	2
2. 特長	3
3. 必要なシステム環境	4
4. インストール	5
5. プログラムの起動	7
6. BBL クリスタルリーダでの検出	8
7. ウィンドウの操作	10
8. パネルのウィンドウボタン	11
9. データベースファイルの読み込み	12
10. パネルデータの入力	14
11. 同定	17
12. 関連菌情報ウィンドウ	21
13. 判定結果	22
14. 追加試験比較表ウィンドウ	23
15. 試験履歴ウィンドウ	24
16. 機能設定メニュー	28
17. ウィンドウメニュー	36
18. 登録菌株名 (Enteric/Nonfermenter : E / NF)	37
19. 登録菌株名 (Schaefer Blood Agar : シェドラー)	39
20. 登録菌株名 (CDC Blood Agar : CDC)	41
21. 登録菌株名 (Alternate Blood Agar : 血液加)	42
22. 登録菌株名 (Gram Pos : グラム陽性菌)	44
23. 登録菌株名 (Rapid Gram Pos : 迅速グラム陽性菌)	46
24. 登録菌株名 (Neisseria / Haemophilus : ナイセリア / ヘモフィルス)	47
25. 追加試験 (Enteric / Nonfermenter : E / NF)	48
26. 追加試験 (Anaerobe : 嫌気性菌)	48
27. 追加試験 (Gram Pos : グラム陽性菌)	49
28. 追加試験 (Neisseria / Haemophilus : ナイセリア / ヘモフィルス)	49



1. はじめに

BBLCRYSTAL™ コンピューターコードブック (for Windows®) (以下、本ソフトウェア) は、BD BBLCRYSTAL E/NE, ANR, GP, RGP 及び、N/H 同定検査試薬により得られた検査パターン (基質ごとの発育状況の組み合わせ) を元に同定を行うシステムで、簡単に同定結果を得ることができます。

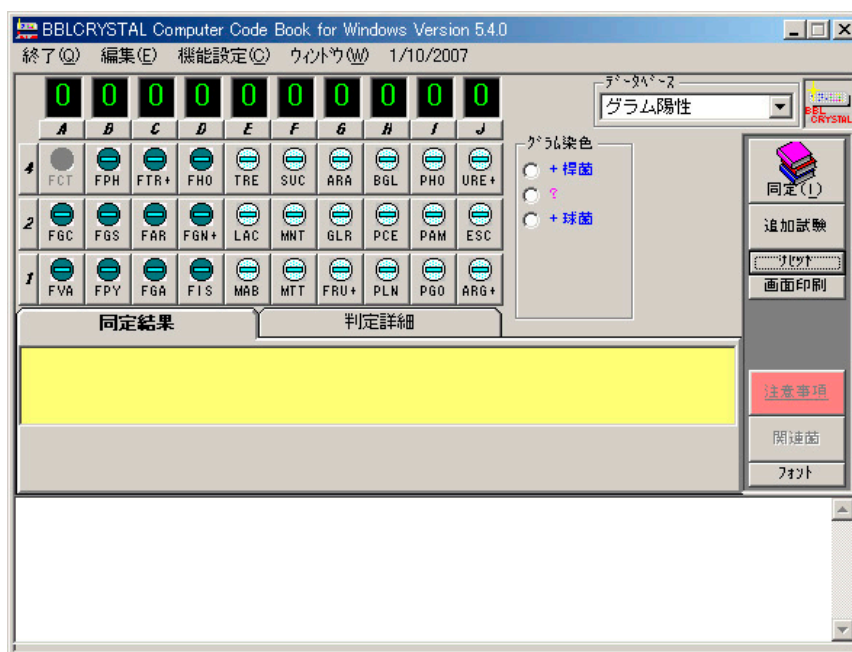
また、BBL クリスタルリーダーを接続してパネルの読み取りを行うことができます。

*この仕様は、2007年7月現在のものです。

*予告なしに変更される場合があります。

*BD、BD ロゴは Becton, Dickinson and Company の商標です。その他の記載されているブランドおよび製品名は各社の商標または登録商標です。© 2007 BD

Windows® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。



2. 特長

- ・ E / NF、嫌気性菌株用 3 種（血液加、CDC、シェドラー）、GP（グラム陽性菌）、RGP（迅速グラム陽性菌）及び、N / H（ナイセリア／ヘモフィルス）の培地用データベースに対応。
- ・ BBL クリスタルリーダを接続してパネルの読み取りを行うことができます。
- ・ マウス操作だけで簡単に同定結果を得ることができます。
- ・ 本ソフトウェアでは、プロファイル番号を入力して結果を得る方法と、BD BBLCRYSTAL パネルの各検査パターンを直接入力して結果を得る 2 通りの使い方ができます。
- ・ 判定が不明確な基質がある場合、“？”とすることでその基質が陰性または陽性だった場合の同定候補をリスト表示させることができます。（不明確指定は最大 3 箇所まで指定可能で、この場合 8 つの同定菌株候補がリスト表示されます。）
- ・ 判定を確実にするための追加試験比較表及び、関連菌情報、判定された各菌株についての臨床細菌学的情報が判定結果に連動して表示されます。
- ・ カットアンドペースト機能を使用して Windows® の他のアプリケーションに同定結果等をコピーしたり、他のアプリケーションからプロファイル番号をコピーしたりすることができます。

3. 必要なシステム環境

本ソフトウェアを使用するためには、次のシステム環境が必要です。

- ・ **パーソナルコンピュータとメモリー**

i80486 133MHz 以上を搭載し、64MB 以上のメモリーを搭載した Windows[®]95/98 (日本語版)、128MB 以上のメモリーを搭載した Windows[®]NT (日本語版)、256MB 以上 (512MB 以上推奨) のメモリーを搭載した Windows[®]2000 (日本語版) 及び Windows[®]XP (日本語版) (以下 Windows[®]) がインストールされたパーソナルコンピュータが必要です。

注) 本バージョンのプログラムは Windows[®] 3.1 では使用できません。

- ・ **ディスプレイ**

コンピュータに接続、または内蔵されていて Windows[®] に対応したディスプレイが必要です。(800 × 600 ドット、256 色以上)

注) メモリーが十分に搭載されていない場合は表示色を 16 色にしたり、バックグラウンドアプリケーションを使用しない、デスクトップに壁紙などを使用しない等の処置が必要です。

- ・ **シリアルポート (オートリーダー使用時)**

9 ピン

(ポート番号は可変、その他の設定はプログラムにより固定)

4800BAUD、データ長 8、パリティ無し、ストップビット 1、X パラメータ有り

- ・ **ハードディスク**

ハードディスクは必須で、本ソフトウェアのセットアップおよび運用のために Windows[®] をセットアップしたドライブに 6Mbyte、アプリケーションセットアップするドライブに 4Mbyte の空き領域が必要です。ファイル書き出しを行う場合は、書き出すファイルの量に応じて必要空き領域が増加します。

- ・ **マウス**

Windows[®] に対応したマウスが必要です。

- ・ **プリンター**

Windows[®] から使用できるプリンター。

4. インストール

本ソフトウェアをインストールするには、

1. Windows[®] を起動します。
2. セットアップディスクをディスクドライブにセットします。

- *. 本ソフトウェアを Windows にセットアップする場合はアドミニストレータ権限で行ってください。
- *. 旧版クリスタルコンピューターコードブック (Ver.4.0 以前) のプログラムは Windows[®]95/98、NT のアンインストール機能に対応していませんので、セットアップ先のディレクトリ (例、CRYSTAL2) をディレクトリごと削除してください。

3. セットアッププログラムの起動。

- *. 必ず、他のアプリケーションが全て終了した状態で、セットアップ作業を行ってください。

3-A. エクスプローラーを起動してセットアップディスクがセットされたディスクドライブを選択してファイルリストの中から「SETUP.EXE」を起動します。

または、

3-B1. スタートメニューから、「ファイル名を指定して実行 ...」コマンドを選択します。

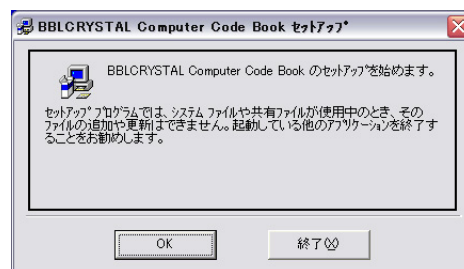
3-B2. 「コマンドライン」テキストボックスに、キーボードでディスクドライブのドライブ名に続けて「SETUP」と入力します。


例. C:SETUP

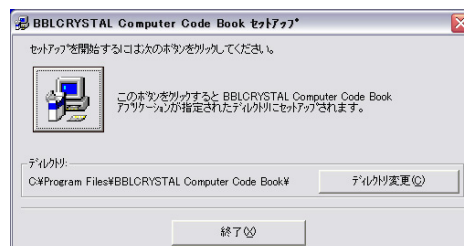
3-B3. 「ENTER」キーを押します。

4. 以後セットアッププログラムの指示に従って、操作を行ないます。

4-1. セットアップを行う際、セットアッププログラムは Windows[®] のシステムファイルや、共有ファイルが使用中のとき、それらのファイルの追加や更新はできません。セットアッププログラム以外のアプリケーションが動作中の場合はそれらを全て終了させてからセットアップを行ってください。

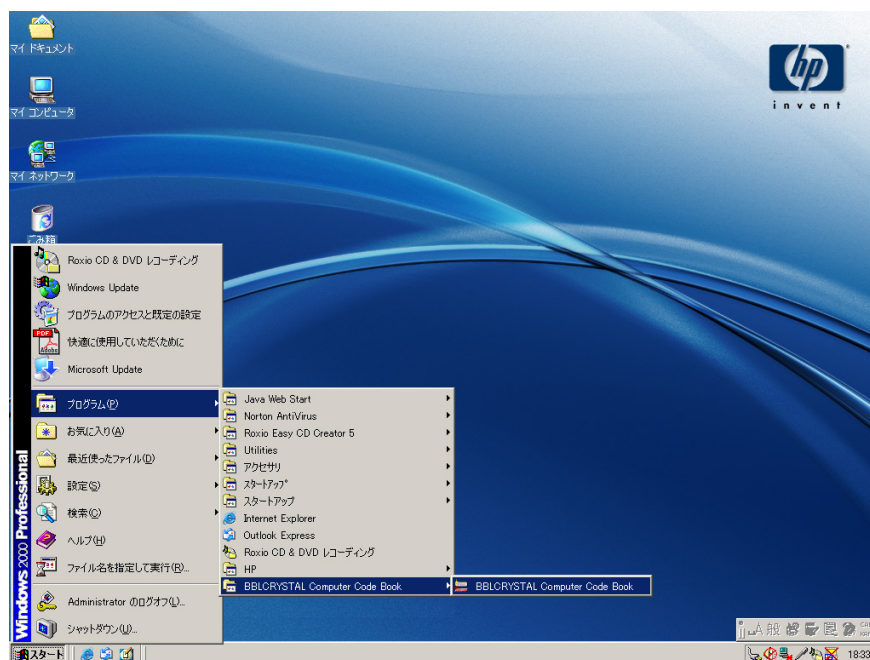


4-2. ファイルの読み込みが終了したらセットアップを開始します。  をクリックしてください。



5. セットアップが終了すると、Windows[®] のスタートメニューに “BD BBL クリスタル COMPUTER CODE BOOK 5” アイコンが登録されます。

注) セットアップをどのドライブに対して行なうかは選択可能ですが、初期設定では Windows® がインストールされたドライブの “Program Files ¥BBLCRYSTAL5” ディレクトリにインストールされます。また、セットアップ時にディレクトリを指定することもできます。

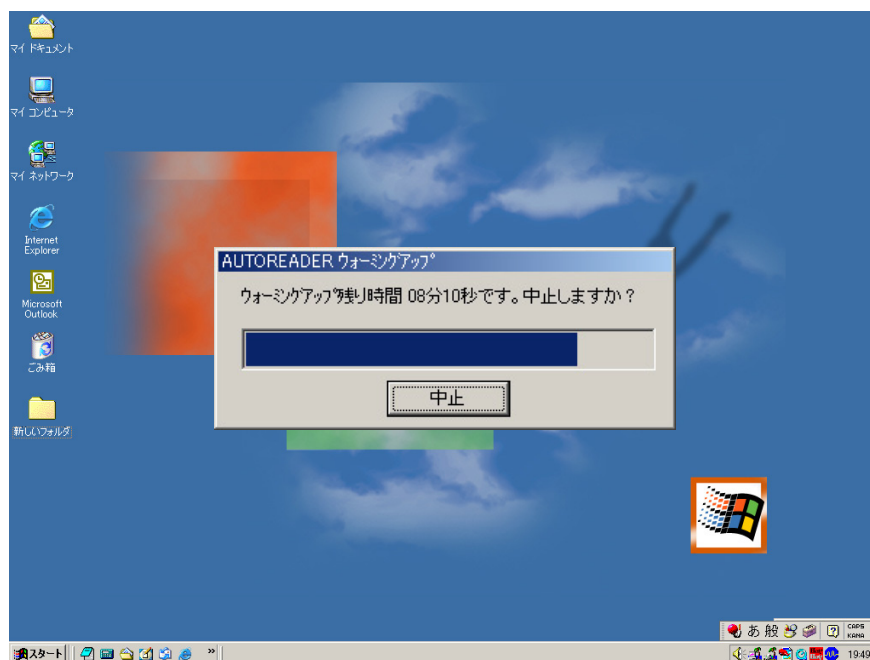


5. プログラムの起動

スタートメニューの“BBL CRYSTAL COMPUTER CODE BOOK”アイコンをクリックします。

注) 他のソフトウェアと併用している場合など、本ソフトウェアがアイコン化していたり、他のソフトウェアのウィンドウにかかっている場合がありますので確認してみてください。

注) オートリーダーを使用する場合は、プログラムを起動する前にオートリーダーが正しくシリアルポート接続に接続されており電源が ON になっている事を確認して下さい。(プログラム起動後、オートリーダーの電源を ON にしてもオートリーダーは認識されません。) また、オートリーダーを認識した状態でプログラム起動後オートリーダーの電源を OFF にすると、プログラムに通信エラーが発生しますのでオートリーダーの電源を OFF にした場合は必ず通信ポート番号を 0 にセットするかプログラムを再起動してオートリーダー無しモードでご使用ください。



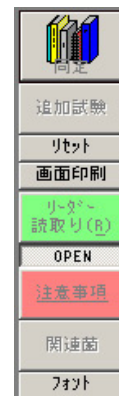
6. オートリーダーでの検出

プログラムが起動すると、最初にオートリーダー接続のためのシリアルポートを検出します。

オートリーダーモード

シリアルポートが使用可能な状態になっており、オートリーダーが検出されると、読み取りボタンが表示されます。

オートリーダーは電源を ON にすると自動的に 10 分間のウォーミングアップを行います。この時、プログラムが起動されるとウォーミングアップウィンドウが表示され残り時間が表示されます。ウォーミングアップ終了後、自動的に測定ウィンドウが表示されますが、ウォーミングアップを強制的に中止する場合は中止ボタンをクリックします。



オートリーダー無しモード

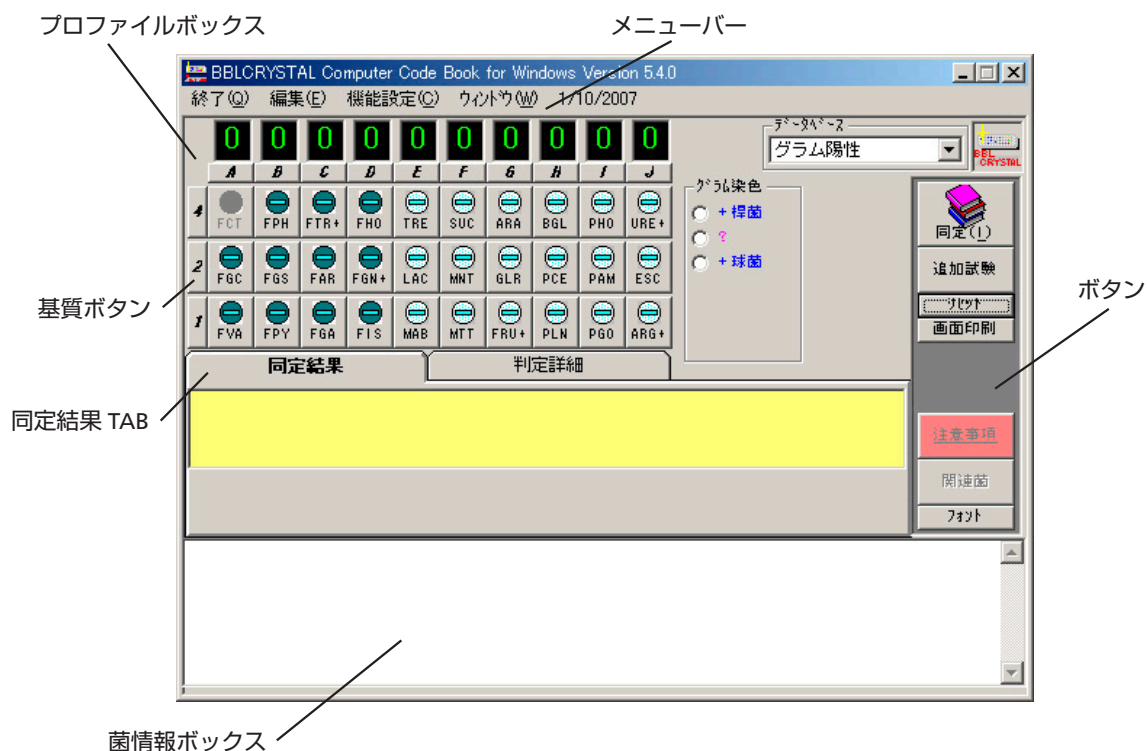
シリアルポートが有効でなかったり、他のアプリケーションが占有している場合、あるいはオートリーダーが検出されなかった場合は、読み取りボタンは表示されません。





プログラムの起動

プログラムが起動すると、前回使用したデータベースを再度使用するかどうかを問い合わせるウィンドウが表示されます。はいを選択すると前回使用したデータベースが読み込まれますので、起動の度にデータベースを選択する必要がありません。いいえを選択すると、データベースは読み込まれませんので起動後に選択して読み込みます。



7. ウィンドウの操作

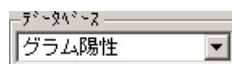
上のウィンドウは、本ソフトウェアを起動すると最初に表示されるもので、BD BBLCRYSTAL パネルの結果の入力や、データベースの読み込み、結果の印刷を行なうウィンドウです。操作は主にマウス、またはキーボードで目的のオブジェクト（ボタンやテキスト、メニュー等）を選択（クリックまたは、リターンキーを押す）することで行ないます。マウスで操作する場合は特に操作の順番はありませんが、キーボードで操作する場合は各オブジェクトを TAB キーを使って順番に選択し、リターンキーまたは矢印キーで設定を変えます。

1. 本ソフトウェアを起動した時点では左上の基質ボタンが選択された状態になっています。
2. キーボードで操作する場合は、TAB キーを押すことによって各オブジェクトが順次選択状態になっていきます。SHIFT キーを押しながら TAB キーを押すと逆の順序で進みます。
3. ウィンドウはサイズを可変する事が可能で、右下の角をマウスでドラッグして変更します。また、右上の最大化ボタンをクリックすると、ウィンドウサイズを最大にする事ができます。



8. パネルウィンドウのボタン

各ボタンにマウスカーソルを合わせてクリックするとそれぞれの機能が動作します。

 : データベースコンボボックス

右側の↓をクリックすると、データベースのリストが表示されますので、目的のデータベース名を選択するだけでデータベースのセットアップが完了します。


 : パネルボタン

 : リセットボタン

入力したプロファイル番号やパネルパターンをクリアします。

 : 画面印刷ボタン

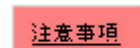
表示されているパネルウィンドウをプリンターに出力します。

 : BBL クリスタルリーダ
パネルキャリア開閉ボタン

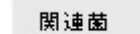
パネルキャリアを手動で開閉します。

 : 同定ボタン

同定を行ないます。データベースファイルが読み込まれていない場合は動作しません。

 : 注意事項ボタン

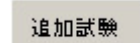
同定結果に注意項目がある場合、表示します。

 : 関連菌ボタン

同定結果に関連菌が含まれている場合、関連菌ウィンドウを表示します。

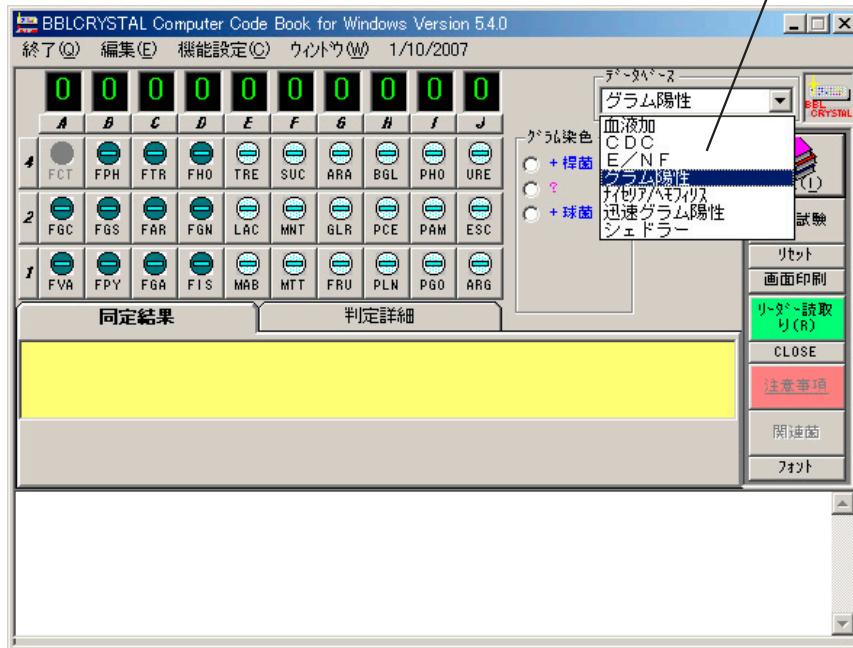
 : フォントボタン

菌情報ウィンドウのフォントを変更する場合に、フォントダイアログウィンドウを開きます。関連菌ウィンドウの菌情報フォントも同時に変わります。

 : 追加試験ボタン

追加試験データベースウィンドウを開きます。

データベースコンボボックス



9. データベースファイルの読み込み

1. 前回のデータベース読み込みを行わなかった場合や、変更する場合はデータベースコンボボックス



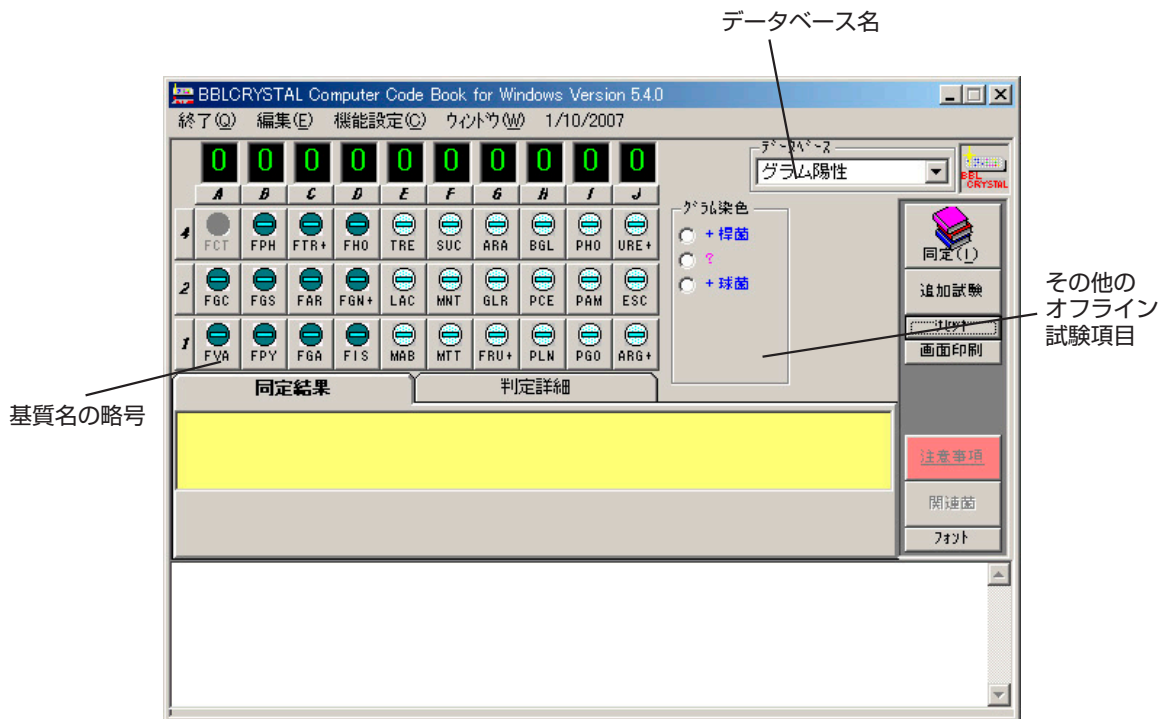
2. データベースのリストが表示されます。



3. データベースファイルを選択します。

血液加	Alternate Blood Agar
CDC	CDC Blood Agar
E/NF	Enteric/Nonfermente
グラム陽性	GRAM POS
ナイセリア/ハモフィルス	NEISSERIA/HAEMOPHILUS
迅速グラム陽性	RAPID GRAM POS
シェドラー	Schaedler Blood Agar

4. 使用するデータベースファイル名をマウスでクリックすると、読み込まれます。



データベースファイルの読み込み

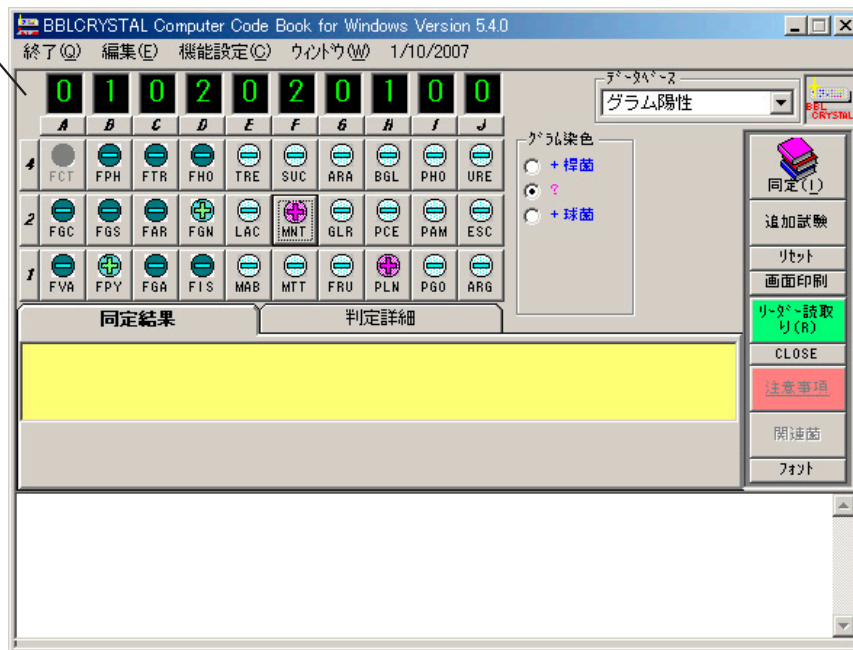
- データベースが読み込まれるとデータベース名が表示され、各パネルボタンに基質名が略号で表示されます。また、各パネルに応じたオフライン試験項目（グラム染色結果や、インドール、オキシダーゼ試験結果等）が表示されます。
- 基質名の略号ボックスの上にマウスが移動すると、ツールチップスボックスに基質の名称が表示されます。



ツールチップスボックス

- オートリーダー接続時、GP等のUVランプを必要とするデータベースを読み込むと、オートリーダーは自動的に30秒間の光源ウォームアップを行います。この間は読み取りボタン **リーダー読み取り(R)** の色が赤 **残り 18秒** に変わり読み取りを行うことができません。

プロフィールボックス



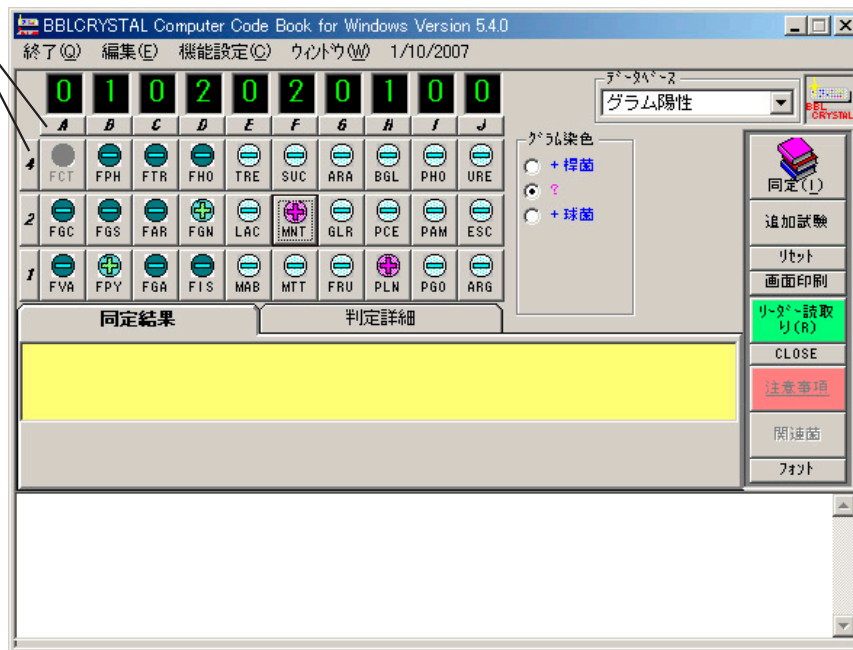
10. パネルデータの入力

1. プロファイル番号を入力する場合は、プロフィールボックスをマウスで選択し入力します。入力可能な数字は0～7で、その他の数字、文字、および記号は入力できません。
2. プロファイル番号を入力するとパネルボタンに、プロフィールに該当するパターンが表示されます。
3. BD BBLCRYSTAL パネルのパターンをそのまま入力する場合は、該当する位置のパネルボタンをマウスでクリックします。



4. パネルボタンをクリックすると、該当するプロフィール番号がプロフィールボックスに反映されます。
5. パターンの入力が終わったら、各オフライン試験結果を入力します。

ラインセットボタン

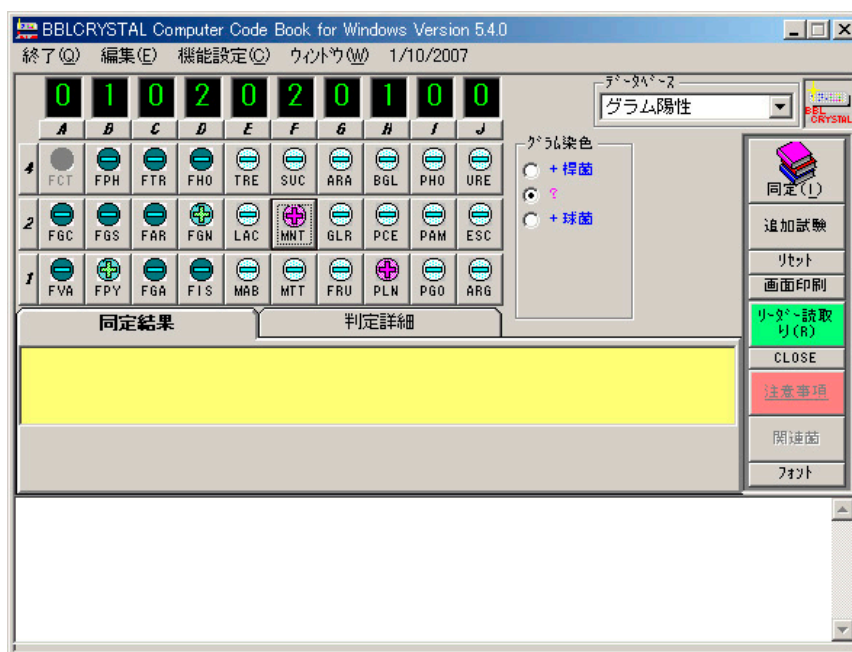


パネルデータの入力

注) 入力済みのパターンやプロファイル番号を一度にクリアするにはリセットボタン **リセット** を押します。

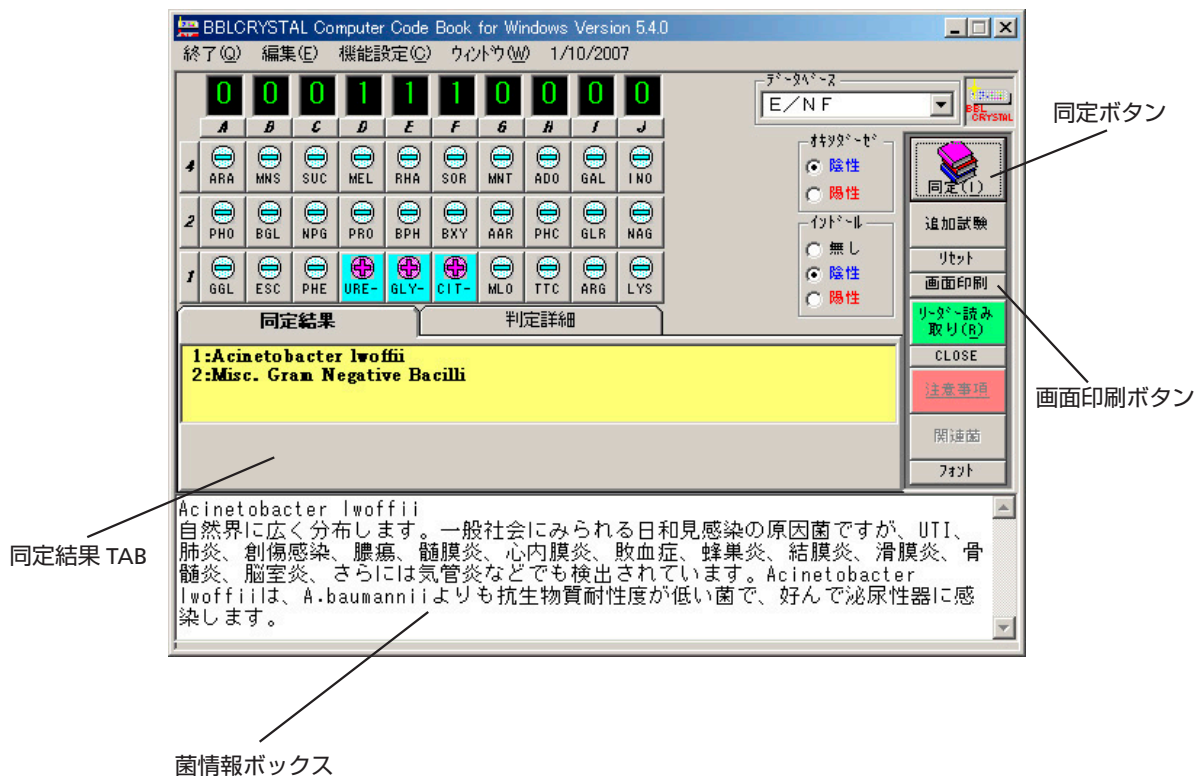
注) 嫌気データベースの際の遊離蛍光コントロール (FCT) は状態を変えることはできません。

6. ラインセットボタンをクリックすると、それぞれの行または桁がセットまたはリセットされます。



パネルデータの入力（キーボード）

1. パネルボタンをTABキーで選択すると選択された基質ボタンに点線が表示されます。パネルボタンが選択されている状態では、TABキー以外に↑↓←→キーで選択位置を移動させることができます。
2. プロファイルボックスから↓キーを押すと該当する桁のパネルボタンが選択されます。



11. 同定

1. パネルデータの入力終了したら、同定ボタン  をクリックします。

注) データベースファイルが読み込まれていないと、同定ボタンはアクティブ状態になりません。

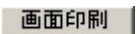
2. 同定結果 TAB に結果が表示されます。

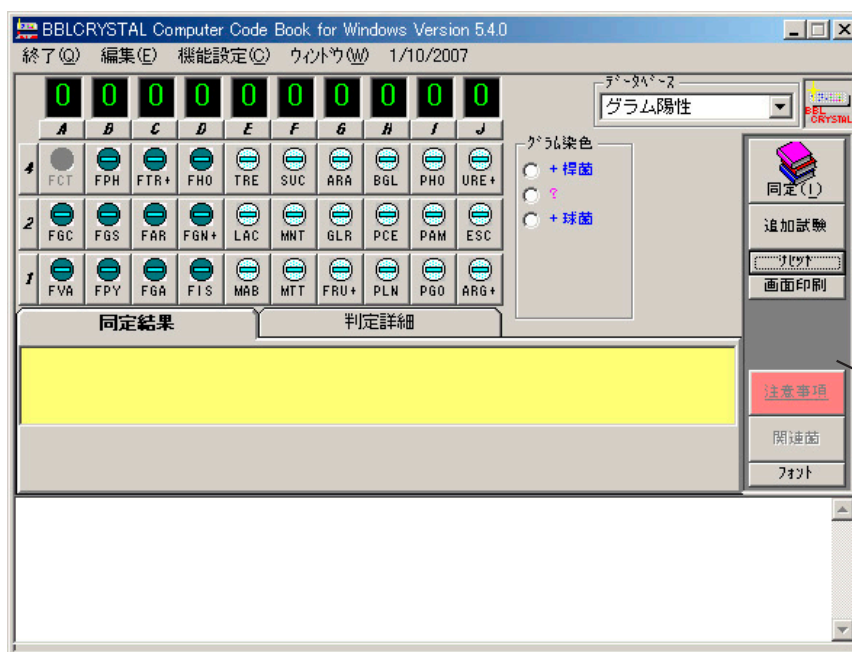
注) 同定結果が得られない場合は結果ボックスには菌名は表示されず、判定詳細 TAB に切り替わります。



	同定結果	判定詳細	Biotype validity	Confidence value
1	Acinetobacter lwoffii		56	.84433
2	Misc. Gran Negative Bacilli		999	.13895
3				

3. 同定結果 TAB に表示された菌株名をマウスで選択すると、その菌株に関する簡単な細菌学的情報が表示されます。菌株名をクリックして選択した状態で、編集メニューのコピーを実行すると選択された(反転表示された)菌株名がクリップボードにコピーされます。複数の菌株名を選択する場合は、SHIFT キーを押しながら菌株名をクリックします。

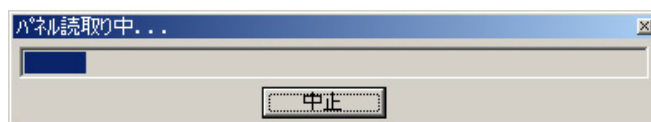
4. 画面印刷ボタン  をクリックすると表示されているウィンドウが印刷されます。



同定

1. オフライン試験結果を入力したら読み取りボタン **リーダー読み取り(R)** をクリックします。

注) BBL クリスタルリーダーが検出されていないと、リーダー読み取りボタンはアクティブ状態になりません。



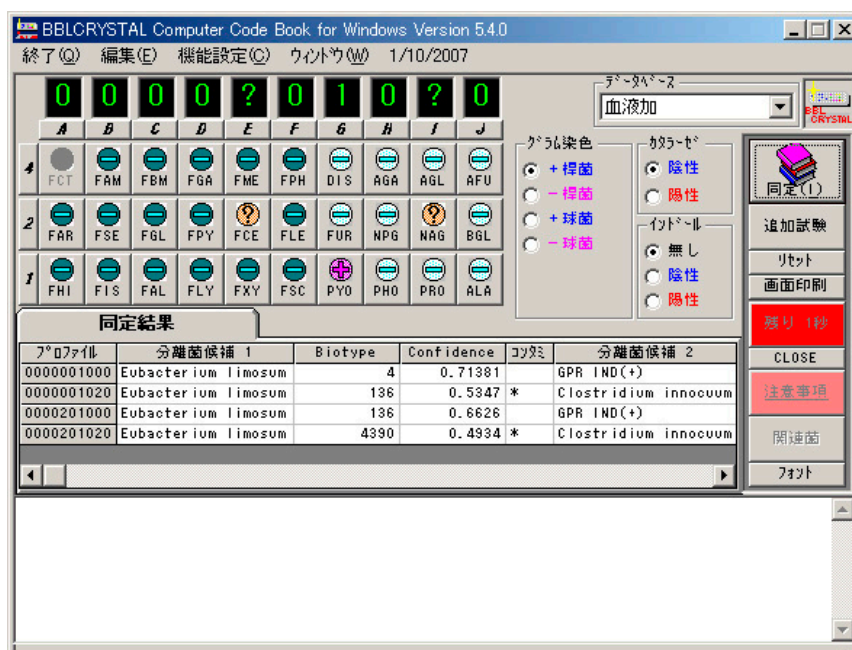
2. 同定結果 TAB に結果が表示されます。

注) 同定結果が得られない場合は結果ボックスには菌名は表示されず、判定詳細 TAB に切り替わります。


注) 嫌気用パネルの測定を行う場合は、グラム染色の結果が入力されている必要があります。グラム染色の結果が入力されていない場合は、読み取りは行われません。

3. 同定結果 TAB に表示された菌株名をマウスで選択すると、その菌株に関する簡単な細菌学的情報が表示されます。菌株名をクリックして選択した状態で、編集メニューのコピーを実行すると選択された(反転表示された)菌株名がクリップボードにコピーされます。複数の菌株名を選択する場合は、SHIFT キーを押しながら菌株名をクリックします。

4. BBL クリスタルリーダー パネルキャリア開閉ボタン **OPEN** をクリックすると手動でパネルキャリアの開閉を行うことができます。パネルキャリアを閉じた状態 **CLOSE** では、リーダー読み取りを行うことはできません。



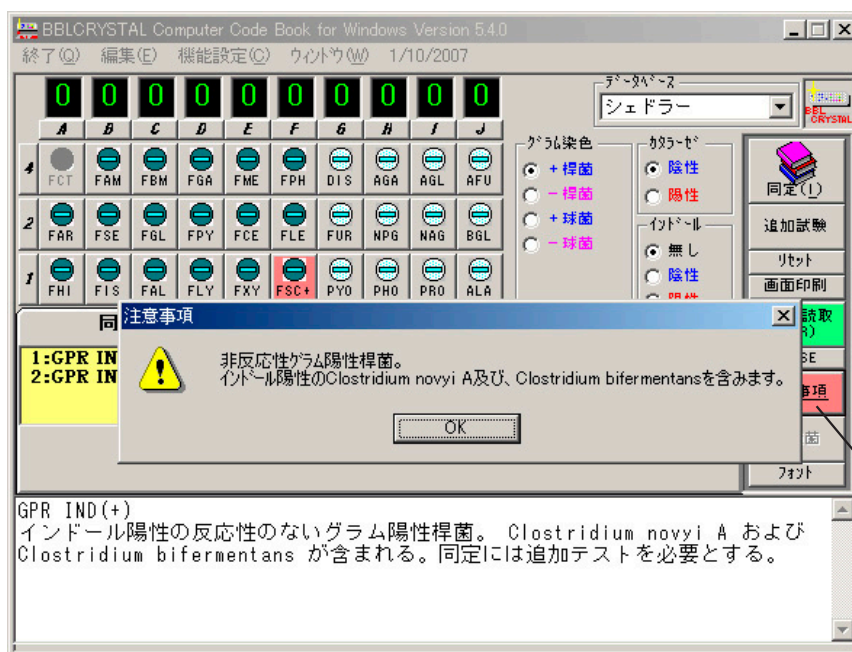
同定（不確定反応）

1. 陰性、または陽性の判定が難しい場合、その基質を不確定  とすることで、それらが陰性または陽性だった場合の同定結果を全て表示させることができます。不確定反応は3箇所（8同定候補表示）まで指定することが可能です。
2. 表示された同定候補をクリックすると、該当するプロファイルがセットされますので妥当と思われる同定候補をクリックして、同定ボタンをクリックしてください。

注) コンタミの欄に”*”が表示されている菌を選択した場合は、同定を行うと、

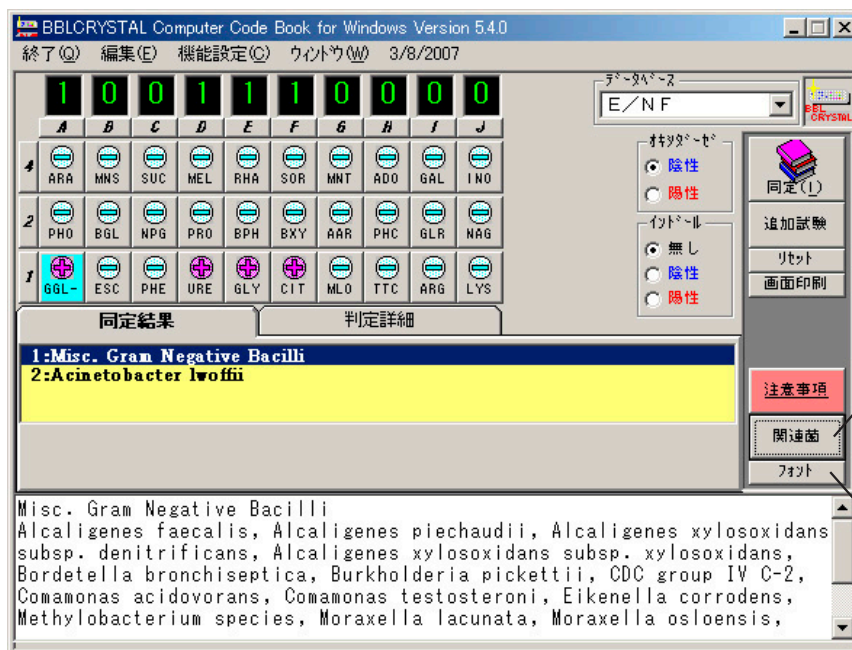


判定不良のメッセージが表示されます。



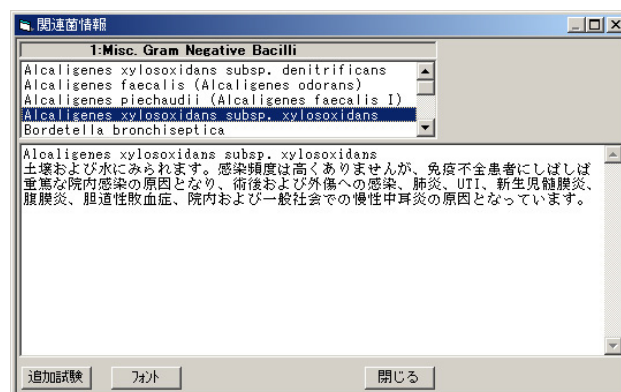
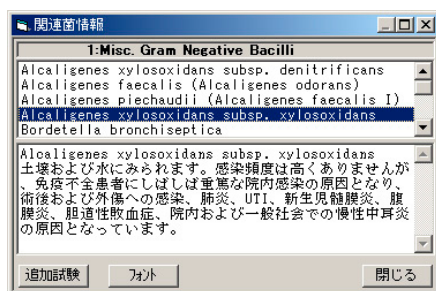
同定（注意事項）

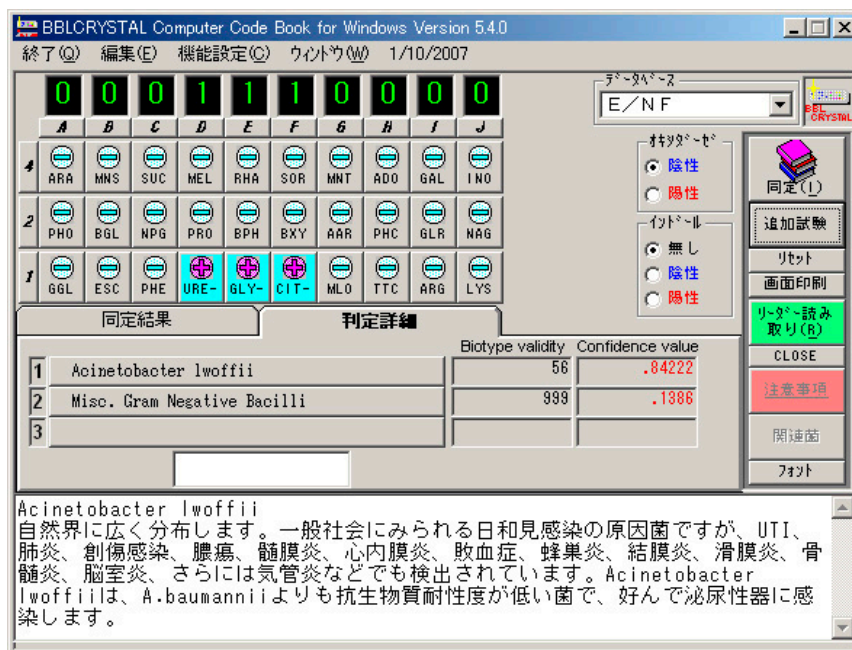
1. 同定結果に注意事項がある場合は、結果を表示する前に注意事項ダイアログが表示されます。OK ボタンをクリックすると注意事項ダイアログが閉じて、同定結果ボックスに結果が表示されます。この時、注意事項ボタン **注意事項** がアクティブ状態になりますので、再度、注意事項ダイアログを表示させる場合は、このボタンをクリックします。



12. 関連菌情報ウィンドウ

1. 同定結果ボックスに表示された結果が組み合わせの菌株名だった場合や、菌種等のグループだった場合は、それらに関連する菌株の情報を持っています。この場合、結果ボックスの菌名をマウスで選択した際に、その項目が他の関連菌株の情報を持っている場合は関連菌ボタン **関連菌** がアクティブ状態になります。
2. 関連菌ボタンをクリックすると、関連菌情報ウィンドウが表示されます。菌株名をマウスでクリックして選択すると、その菌株についての臨床細菌学的情報が表示されます。また、菌情報が読みにくい場合はフォントサイズを変えたり、ウィンドウサイズを変更して読みやすくすることができます。





13. 判定結果

1. 判定詳細 TAB をクリックすると、同定結果の追加情報が表示されます。このウィンドウには、Biotype Validity、Confidence Value および、データベースとの差異反応情報が表示されます。
2. 各菌株名が表示されたボタンをクリックすると、基質ボタンにデータベース陽性率との差異が表示され、



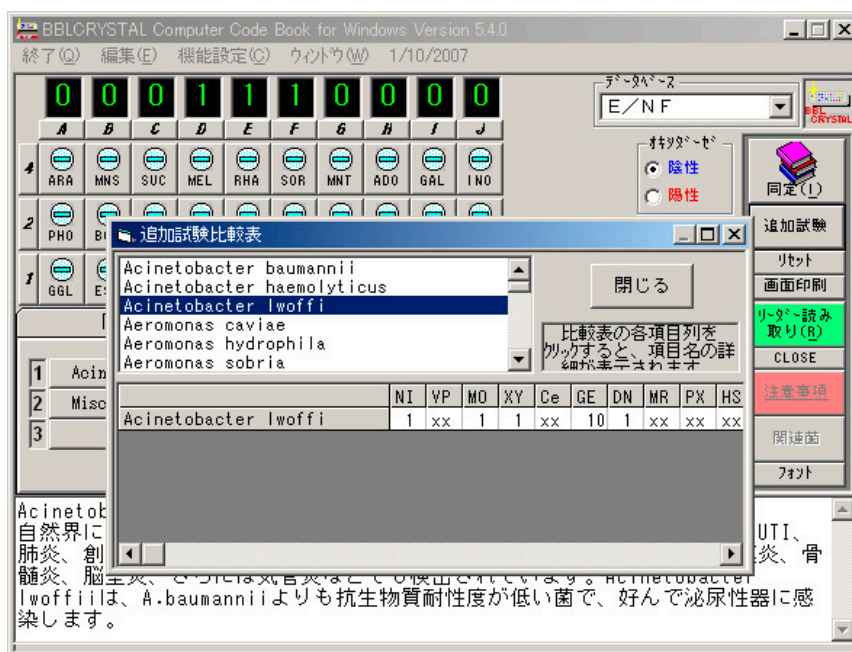
データベース陽性率 \geq 50%



データベース陽性率 < 50%

該当するオフライン試験の差異が判定詳細 TAB のリストに表示されます。

同定結果		判定詳細	
		Biotype validity	Confidence value
1	Acinetobacter lwoffii	56	.84222
2	Misc. Gram Negative Bacilli	999	.1386
3			



14. 追加試験比較表ウィンドウ

1. 同定結果ウィンドウ、判定結果ウィンドウ、関連菌ウィンドウの追加試験ボタン **追加試験** をクリックすると、追加試験比較表ウィンドウが表示されます。判定結果があいまいな場合等に、判定を補助するための追加試験用のデータベースです。
2. 同定結果ウィンドウ、関連菌情報ウィンドウからこのウィンドウを開いた場合は、それぞれのウィンドウで選択された菌株名が選択されています。
3. その他の菌株については、エレベーターバーで目的の菌株名を表示させて、マウスで菌株名をクリックすると、該当するデータベースの内容が表示されます。菌株名をつぎつぎに選択すると結果が順次表示されて行きます。ウィンドウの右下隅をドラッグするとウィンドウサイズを変えることができます。

試験履歴									
E/N F		C:\Program E:\...XDDI...VOTM...E...PV...0001...4...4			コピー	削除	保存	印刷	終了
No.	プロフィール	グラム染色	OXI/CAT	IND	同定菌株 1	Bio.Var.	Cnf.Y		
0000000001	0001110000		-	-	Acinetobacter lwoffii	56	.8443		
0000000002	0001110310		-	-	Burkholderia gladioli	32	.9946		
0000000004	0000777000				Staphylococcus haemolyticus	1,737,63	.6195		
0000000005	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796		
0000000006	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796		
0000000007	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796		
0000000008	0001110000		-		Acinetobacter lwoffii	56	.8422		

15. 試験履歴ウィンドウ〈ウィンドウメニュー ウィンドウ／履歴ウィンドウ〉

本ソフトウェアでは、起動してから終了するまでに行った試験の判定結果が試験履歴ウィンドウに記録されます。ここに記録された試験結果は、プリンタに印刷したり、テキストファイルに書き出すことができます。また、カットアンドペーストを行うことによって、他の表計算ソフトなどに直接試験結果を入力することができます。

1. 結果の表示

ウィンドウから隠れた部分の項目は、エレベーターバーをマウスで左右に動かすことで見るすることができます。また、菌数が増えてウィンドウに入りきれなくなるとウィンドウの右側にエレベーターバーが表示されますので、これを上下に動かして結果をスクロールさせてください。

No.	プロフィール	グラム染色	OXI/CAT	IND	同定菌株 1	Bio.Var.	Cnf.Y
0000000001	0001110000		-	-	Acinetobacter lwoffii	56	.8443
0000000002	0001110310		-	-	Burkholderia gladioli	32	.9946
0000000004	0000777000				Staphylococcus haemolyticus	1,737,63	.6195
0000000005	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796
0000000006	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796
0000000007	0011100000		+	-	Misc. Gram Negative Bacilli	5	.9796
0000000008	0001110000		-		Acinetobacter lwoffii	56	.8422

試験履歴ウィンドウ

2. ウィンドウサイズの変更

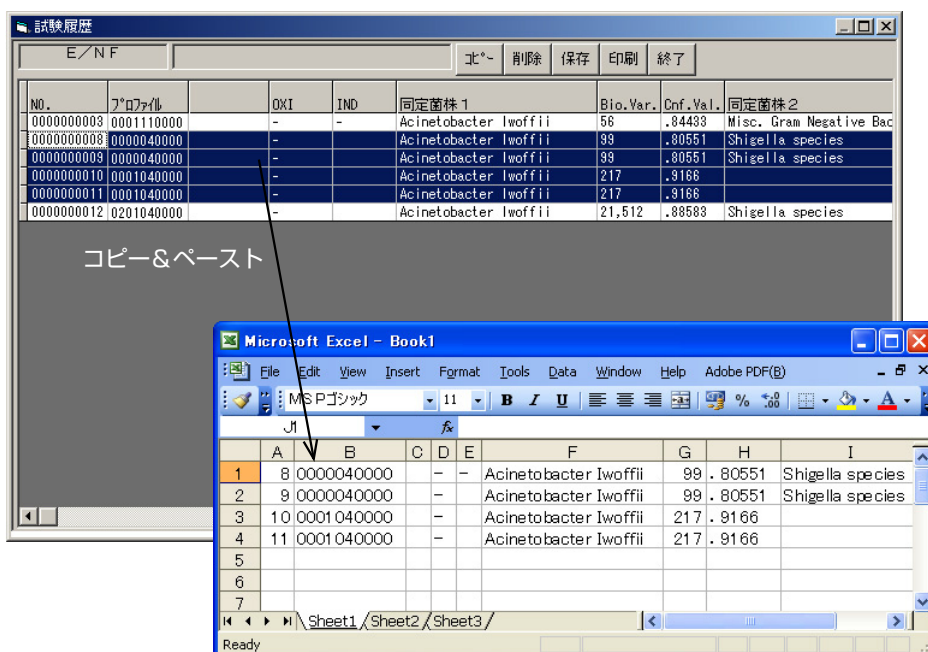
試験履歴ウィンドウはウィンドウ枠をマウスでドラッグする事によってサイズを変えることができます。また、最大化ボタンをクリックすると画面いっぱいに広げることができます。

3. 結果の選択

印刷や、ファイル書き出しを行う場合は、対象となるデータを選択しなければなりません。目的の結果を、マウスをドラッグするか、SHIFT キーを押したままマウスでクリックして結果を選択します。行単位で選択する場合は各行の左端のグレー部分をマウスでドラッグします。

No.	プロフィール	OXI	IND	同定菌株 1	Bio.Var.	Cnf.Val.	同定菌株 2
0000000003	0001110000	-	-	Acinetobacter lwoffii	56	.8443	Misc. Gram Negative Bac
0000000008	0000040000	-		Acinetobacter lwoffii	99	.80551	Shigella species
0000000009	0000040000	-		Acinetobacter lwoffii	99	.80551	Shigella species
0000000010	0001040000	-		Acinetobacter lwoffii	217	.9166	
0000000011	0001040000	-		Acinetobacter lwoffii	217	.9166	
0000000012	0201040000	-		Acinetobacter lwoffii	21,512	.88583	Shigella species

注) ファイル出力を行う場合は行単位で選択されたデータが出力されます。このため、画面上で部分選択を行っても、選択されている行全体が選択された状態と同じ結果になります。また、全く選択しないで印刷またはファイル出力を行った場合は、最初の一行のみが出力されます。データを表計算ソフトにコピーする場合は選択されたセルのみがコピーされますので行単位での選択が有効になります。



試験履歴ウィンドウ

4. 結果のクリップボードへのコピー

コピーボタン **北*** をクリックすると、選択された行のデータがクリップボードにコピーされます。コピーされたデータは、各項目が TAB (CHR\$ (9)) で区切られ、各行は CR (CHR\$ (13)) で区切られた形でコピーされますので、他の表計算ソフトにそのまま張り込むことができます。ワープロなどにデータを記入したい場合は、書き出したテキストファイルを読み込むようにしてください。

注) 制御コード CHR\$ (9) 及び、CHR\$ (13) によるセル分割に対応していない表計算ソフトやワードプロセッサにペーストを行った場合、全てのデータが連続した状態でペーストされることがあります。

試験履歴								
E/N/F		北~ 削除 保存 印刷 終了						
NO.	プロファイル	OKI	IND	同定菌株 1	Bio.Var.	Cnf.Val.	同定菌株 2	
0000000003	0001110000	-	-	Acinetobacter lwoffii	56	.84433	Misc. Gram Negative Bac	
0000000003	0000040000	-	-	Acinetobacter lwoffii	39	.80651	Shigella species	
0000000003	0000040000	-	-	Acinetobacter lwoffii	39	.80651	Shigella species	
0000000010	0001040000	-	-	Acinetobacter lwoffii	217	.9186		
0000000011	0001040000	-	-	Acinetobacter lwoffii	217	.9186		
0000000012	0201040000	-	-	Acinetobacter lwoffii	21,512	.88583	Shigella species	

試験履歴ウィンドウ

5. 不要データの削除

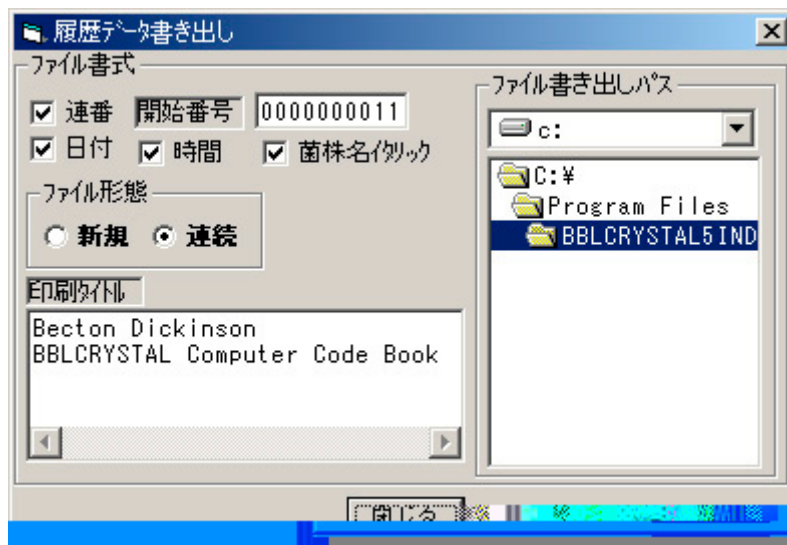
このウィンドウには同定ボタンを押して菌株が判定された場合はすべて記録されます。このため、間違っ
て、同一の判定を2度以上行ったような場合もすべて記録されます。このような場合は、削除したい結果
の行をマウスで選択し、削除ボタン **削除** をクリックして下さい。

6. 結果の印刷

印刷ボタン **印刷** をクリックすると選択された行のデータが印刷されます。プリンターや、用紙の選択は、
パネルウィンドウの機能設定／ファイル出力メニューで行います。

7. 結果のファイル書き出し

ファイル書き出しボタン **保存** をクリックすると、選択された行のデータがテキストファイルに出力され
ます。出力書式は、履歴ウィンドウと同様で、各項目は“,”で区切られます。出力先のファイル選択など
は、パネルウィンドウの機能設定／ファイル出力メニューで行います。



16. 機能設定メニュー

1. 履歴データ書き出し〈メニュー 機能設定／ファイル出力／設定〉

1-1. 印刷付加情報

このウィンドウで、印刷時の付加情報（連番、日付、時間、菌株名イタリック字体）及び、ファイル書き出しの際のファイルを選択します。

連番オプション

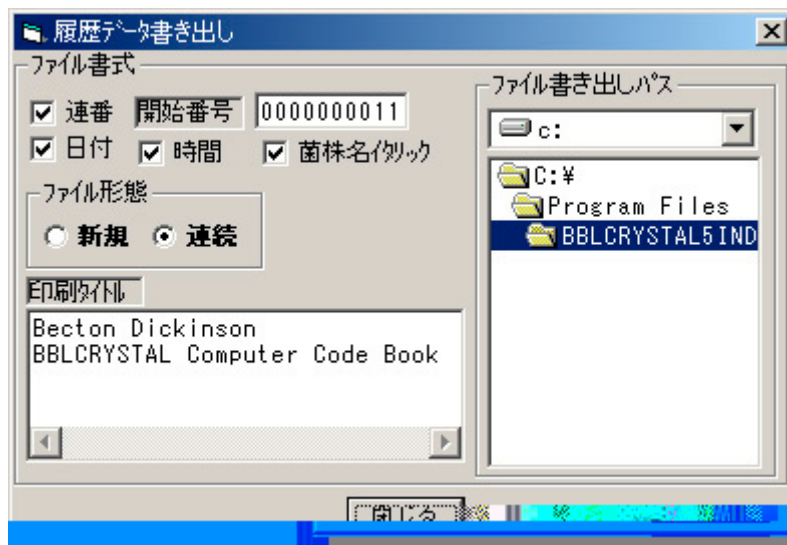
このオプションボタンをチェックすると、開始番号ボックスがアクティブ状態になります。ここで入力した番号が履歴ウィンドウの左端に表示される試験番号になります。試験を行うごとに、1づつかウントアップします。本ソフトウェア起動時は前回起動時の最終番号+1がセットされます。

日付、時間オプション

これらのオプションボタンをチェックすると、印刷の際日付（ページごと）、時間（試験ごと）が印刷されます。ファイル書き出しには影響しません。

菌株名イタリック

このオプションボタンをチェックすると、印刷の際に菌株名がイタリック字体で印刷されます。



機能設定メニュー

印刷ヘッダー

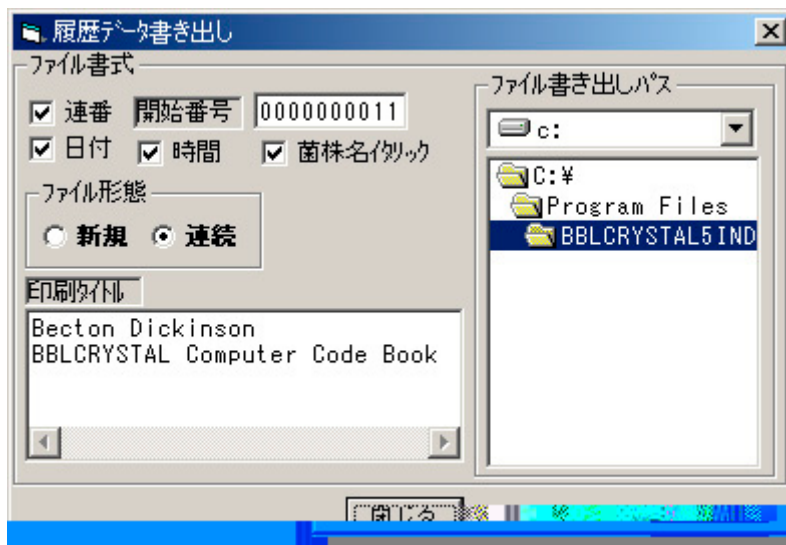
印刷の際、各ページのヘッダーとして印刷する文字を入力します。任意の文字入力が可能ですが、印刷時に用紙サイズを超えた部分は削除されます。このデータは終了時に保存されます。

1-2. ファイル書き出しモード (ファイル形態)

試験履歴データをテキストファイルに書き出す際、書き出しを行うごとに新しいファイルを作成するか、一つのファイルに連続して書き出すかを指定します。書き出すファイル名は CRY_0001.TXT から始まります。途中で書き出しモードを切り替えた場合は、

新規→連続：その時点での最終書き出し済みファイルに次のデータが連結されてゆきます。

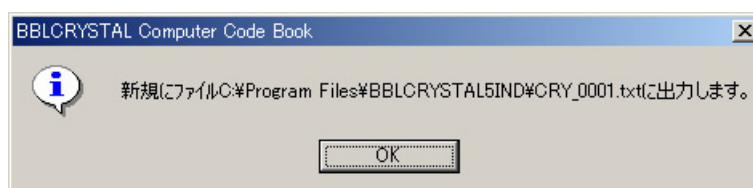
連続→新規：その時点での最終書き出し済みファイルの次のファイルに書き出されます。



機能設定メニュー

1-3. 出力ディレクトリ（ファイル書き出しパス）

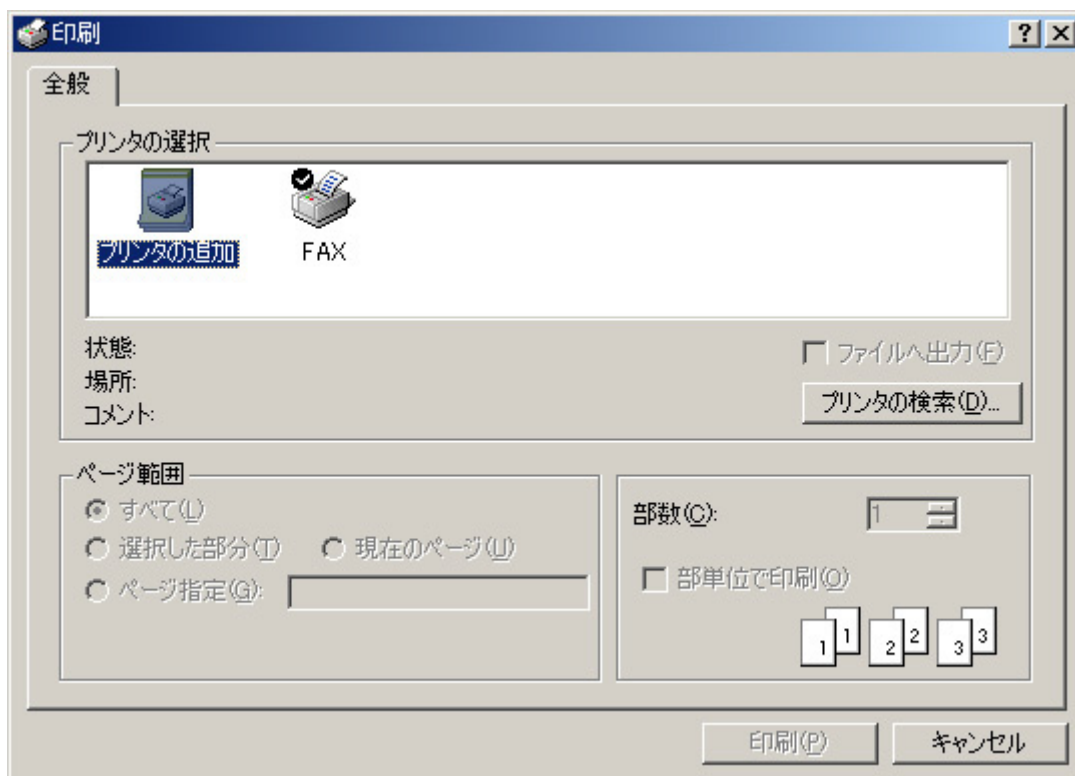
ファイル書き出しを行う際の、ファイルの書き出し先のディレクトリを選択します。終了ボタンをクリックすると、出力先に書き出し済みのファイルがあるかどうかをチェックして、新規出力の場合は、



連続出力の場合は、



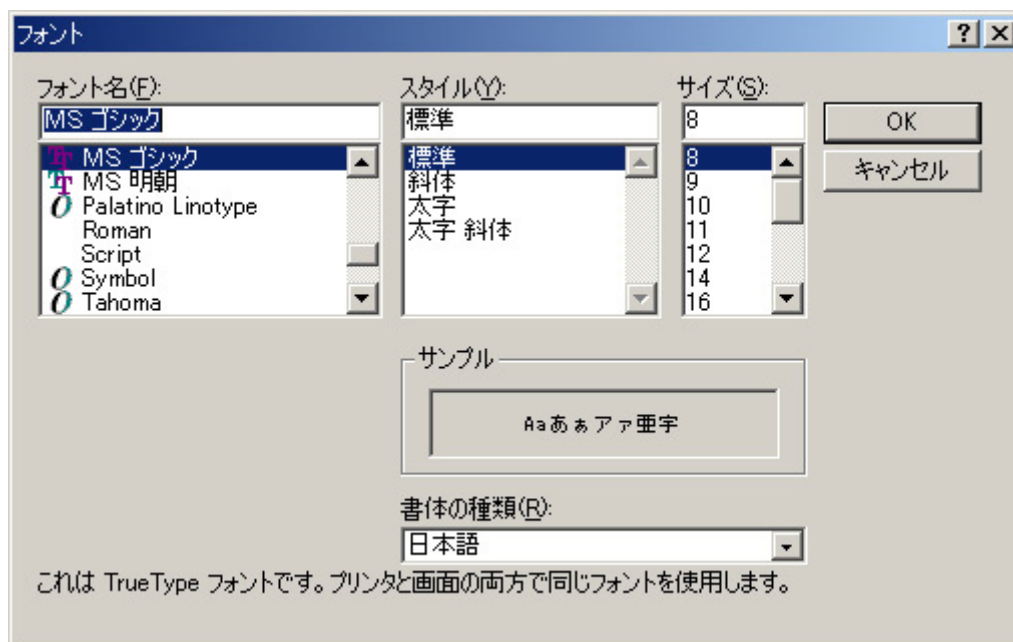
という確認ダイアログが表示されます。



機能設定メニュー

2. プリンター <メニュー 機能設定/ファイル出力/プリンター>

1. プリンターの設定を行なうプリンターダイアログが表示されます。
2. Windows® の標準プリンターダイアログが表示されますので、結果を出力するプリンタの設定を行ないます。



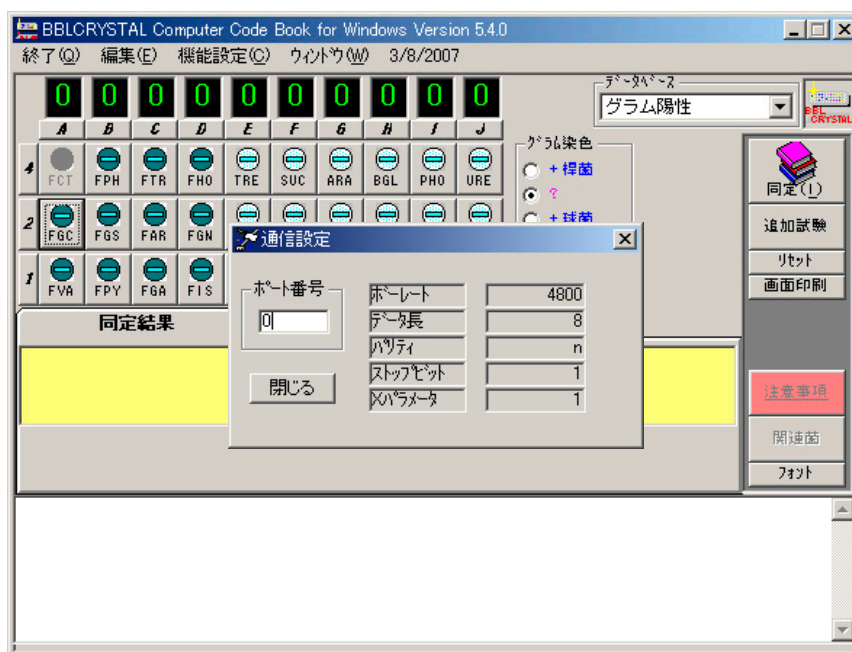
機能設定メニュー

3. 印刷フォント <メニュー 機能設定/ファイル出力/印刷フォント>

1. Windows® の標準フォントダイアログが表示されますのでプリンタに出力するフォントを選択します。

注) プリンタ設定で指定した用紙に入りきれないようなサイズのフォントを指定すると、入りきれなかった部分は切れてしまいますのでご注意ください。

注) フォントスタイルは印刷時、菌名以外の部分に適用されます。



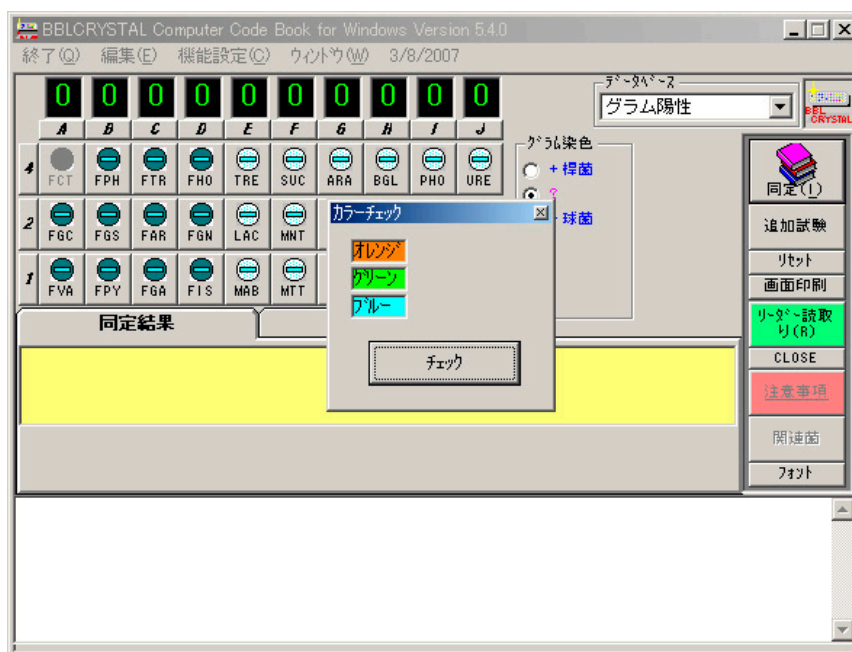
機能設定メニュー

オートリーダー使用時のみ

4. 通信設定〈メニュー 機能設定／通信設定〉

注) 通信設定は、BBL クリスタルリーダが接続されていない状態で行います。BBL クリスタルリーダが検出されている状態では通信設定メニューはアクティブになりません。

1. オートリーダーが接続されていないか、電源が OFF になっていることを確認してプログラムを起動します。
 2. オートリーダーを接続するシリアルポート (COM 番号) を指定します。
 3. プログラムを終了します。
 4. オートリーダーのが指定したシリアルポートに接続されていることを確認し、電源を ON にしてプログラムを起動します。
- *. COM ポートを装備していない PC にインストールしてプログラムを起動すると自動的にポート番号は 0 にセットされオートリーダー無しモードで動作します。
- *. 使用可能以外のポート番号をセットすると自動的にポート番号は 0 にセットされオートリーダー無しモードで動作します。



機能設定メニュー

オートリーダー使用時のみ

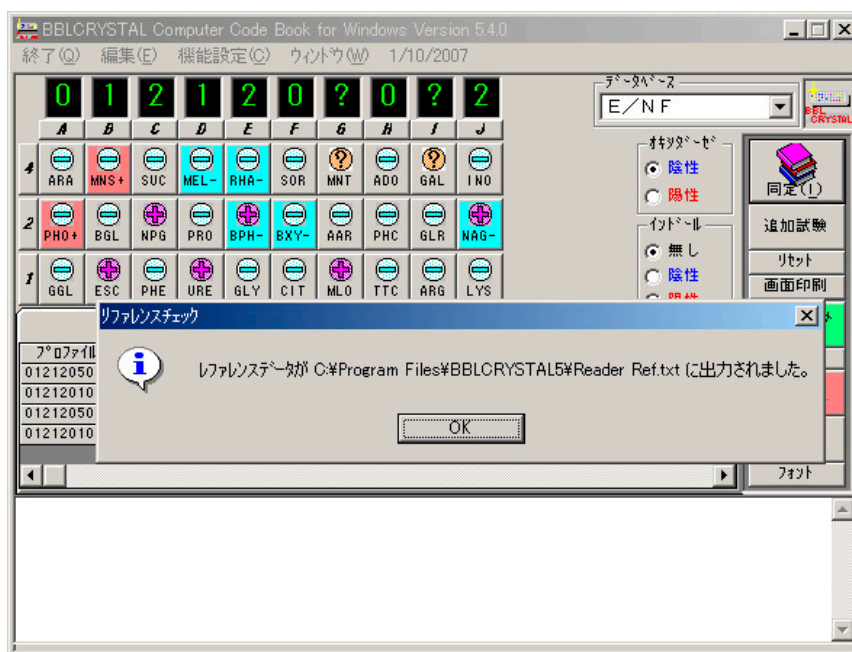
5. TEST パネル 〈機能設定／チェック／TEST パネル〉

BBL クリスタルリーダーのカラーセンサーが正常に動作しているかどうかを、リファレンスパネルを読み取らせることでチェックします。

1. BBL クリスタルリーダーにリファレンスパネルを正しくセットします。きちんとセットされていないと正しいチェック結果が得られない場合があります。
2. リファレンスパネルをセットして機能設定内／チェック／TEST パネルをクリックするとテストが開始され、結果が表示されます。



3. Need Check が表示された場合は、リファレンスパネルの装着状態や汚れなどを確認して再度チェックを行ってください。再度チェックを行っても同様の結果になる場合は、弊社サービス担当までご連絡をください。



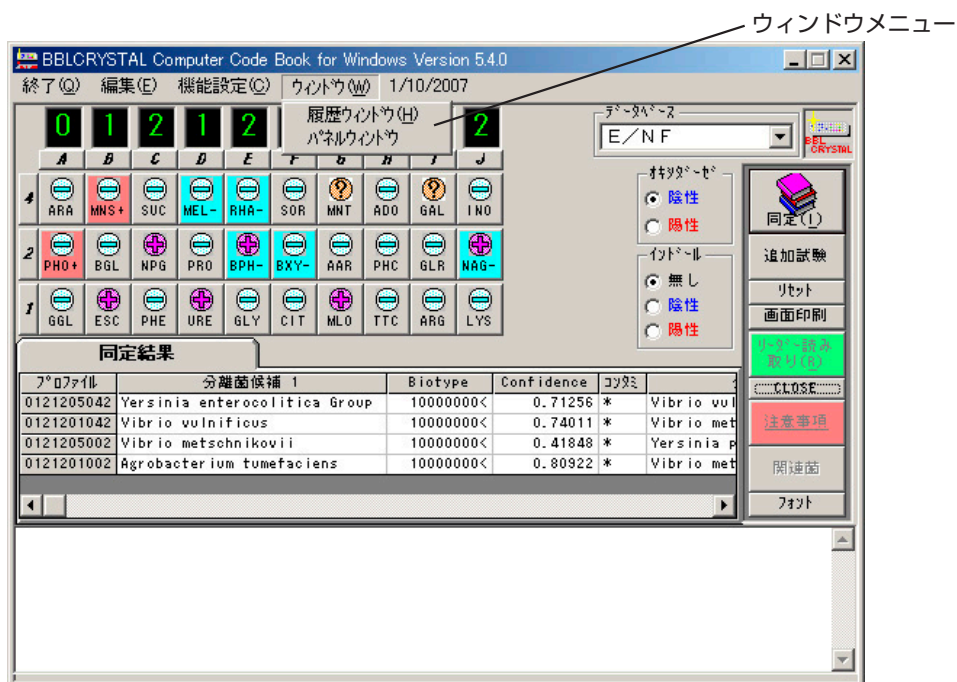
機能設定メニュー

オートリーダー使用時のみ

6. リファレンス (チェック) <メニュー 機能設定/チェック/リファレンス>

BBL クリスタルリーダーのリファレンスセンサーの動作確認を行います。

1. 機能設定内のチェック、リファレンスを選択すると、BBL クリスタルリーダーのリファレンスセンサーの読み取り値がファイルに出力されます。この値はサービスを行う際の参考とするものです。



17. ウィンドウメニュー <メニュー ウィンドウ/パネルウィンドウ>

複数のウィンドウを開いた場合、それぞれのウィンドウをマウスでクリックすることによってそれぞれのウィンドウをアクティブ状態にしますが、ウィンドウが重なって背面のウィンドウが見えなくなる場合があります。このような場合は、パネルウィンドウのウィンドウメニューから目的のウィンドウを呼び出すことができます。ウィンドウが複数になるとウィンドウメニューに現在オープンされているウィンドウのリストが加わります。

18. 登録菌株名 (Enteric/Nonfermenter : E /NF)

<i>Acinetobacter baumannii</i>	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>rhinoscleromatis</i>
<i>Acinetobacter lwoffii</i>	<i>Kluyvera ascorbata</i>
<i>Aeromonas caviae</i>	<i>Kluyvera cryocrescens</i>
<i>Aeromonas hydrophila</i>	<i>Leclercia adecarboxylata</i>
<i>Aeromonas sobria</i>	Misc. Gram Negative Bacilli
<i>Aeromonas veronii</i>	<i>Moellerella wisconsensis</i>
<i>Agrobacterium tumefaciens</i>	<i>Morganella morganii</i>
<i>Bergeyella zoohelcum</i>	<i>Pantoea agglomerans</i>
<i>Brevundimonas diminuta</i>	<i>Pasteurella aerogenes</i>
<i>Brevundimonas vesicularis</i>	<i>Mannheimia haemolytica</i>
<i>Burkholderia cepacia</i>	<i>Pasteurella multocida</i>
<i>Burkholderia gladioli</i>	<i>Photobacterium damsela</i>
<i>Burkholderia pseudomallei</i>	<i>Plesiomonas shigelloides</i>
<i>Cedecea davisae</i>	<i>Proteus mirabilis</i>
<i>Cedecea lapagei</i>	<i>Proteus penneri</i>
<i>Cedecea neteri</i>	<i>Proteus vulgaris</i>
<i>Chromobacterium violaceum</i>	<i>Providencia alcalifaciens</i>
<i>Chryseobacterium gleum</i>	<i>Providencia rettgeri</i>
<i>Chryseobacterium indologenes</i>	<i>Providencia rustigianii</i>
<i>Elizabethkingia meningosepticum</i>	<i>Providencia stuartii</i>
<i>Chryseomonas luteola</i>	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>
<i>Citrobacter amalonaticus</i>	<i>Pseudomonas fluorescens</i>
<i>Citrobacter freundii</i>	<i>Pseudomonas putida</i>
<i>Citrobacter koseri</i>	<i>Pseudomonas stutzeri</i>
<i>Edwardsiella hoshinae</i>	Quality Control Choice 1
<i>Edwardsiella tarda</i>	Quality Control Choice 2
<i>Empedobacter brevis</i>	Quality Control Choice 3
<i>Enterobacter aerogenes</i>	<i>Rahnella aquatilis</i>
<i>Enterobacter asburiae</i>	<i>Salmonella enterica</i> subsp. <i>arizonae</i>
<i>Enterobacter cancerogenus</i>	<i>Salmonella Choleraesuis</i>
<i>Enterobacter cloacae</i>	<i>Salmonella gallinarum</i>
<i>Enterobacter gergoviae</i>	<i>Salmonella Paratyphi A</i>
<i>Enterobacter sakazakii</i>	<i>Salmonella</i> species
<i>Escherichia coli</i>	<i>Salmonella</i> Typhi
<i>Escherichia coli</i> AD	<i>Serratia ficaria</i>
<i>Escherichia coli</i> Serogroup O111	<i>Serratia fonticola</i>
<i>Escherichia coli</i> Serogroup O157	<i>Serratia liquefaciens</i>
<i>Escherichia fergusonii</i>	<i>Serratia marcescens</i>
<i>Escherichia hermannii</i>	<i>Serratia odorifera</i> 1
<i>Escherichia vulneris</i>	<i>Serratia odorifera</i> 2
<i>Ewingella americana</i>	<i>Serratia plymuthica</i>
<i>Flavimonas oryzihabitans</i>	<i>Serratia rubidaea</i>
<i>Myroides odoratus</i>	<i>Shewanella putrefaciens</i>
<i>Hafnia alvei</i>	<i>Shigella dysenteriae</i>
<i>Raoultella ornithinolytica</i>	<i>Shigella sonnei</i>
<i>Klebsiella oxytoca</i>	<i>Shigella</i> species
<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>ozaenae</i>	<i>Sphingobacterium multivorum</i>
<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i>	

登録菌株名 (Enteric/Nonfermenter : E /NF)

Sphingomonas paucimobilis
Stenotrophomonas maltophilia
Tatumella ptyseos
Vibrio alginolyticus
Vibrio cholerae
Vibrio fluvialis
Grimontia hollisae
Vibrio metschnikovii
Vibrio mimicus
Vibrio parahaemolyticus
Vibrio vulnificus
Yersinia enterocolitica Group
Yersinia pestis
Yersinia pseudotuberculosis
Yokenella regensburgei

19. 登録菌株名 (Schaedler Blood Agar : シェドラー)

<i>Actinomyces bovis</i>	<i>Clostridium subterminale</i>
<i>Actinomyces israelii</i>	<i>Clostridium tertium</i>
<i>Actinomyces meyeri</i>	<i>Collinsella aerofaciens</i>
<i>Actinomyces naeslundii</i>	<i>Eggerthella lenta</i>
<i>Actinomyces odontolyticus</i>	<i>Eubacterium limosum</i>
<i>Arcanobacterium pyogenes</i>	<i>Fusobacterium gonidiaformans</i>
<i>Actinomyces viscosus</i>	<i>Fusobacterium mortiferum</i>
<i>Atopobium minutum</i>	<i>Fusobacterium necrophorum</i>
<i>Bacteroides caccae</i>	<i>Fusobacterium nucleatum</i>
<i>Bacteroides capillosus</i>	<i>Fusobacterium russii</i>
<i>Parabacteroides distasonis</i> group	<i>Fusobacterium varium</i>
<i>Bacteroides eggerthii</i>	<i>Gemella morbillorum</i>
<i>Bacteroides fragilis</i>	GNR IND(-) CAT(-)
<i>Bacteroides ovatus</i>	GNR IND(-) CAT(+)
<i>Bacteroides splanchnicus</i>	GPR IND(-)
<i>Bacteroides stercoris</i>	GPR IND(+)
<i>Bacteroides thetaiotaomicron</i>	<i>Lactobacillus acidophilus</i>
<i>Bacteroides uniformis</i>	<i>Lactobacillus casei</i>
<i>Bacteroides ureolyticus</i>	<i>Lactobacillus catenaformis</i>
<i>Bacteroides vulgatus</i>	<i>Lactobacillus fermentum</i>
<i>Bifidobacterium adolescentis</i>	<i>Lactobacillus jensenii</i>
<i>Bifidobacterium dentium</i>	<i>Lactobacillus johnsonii</i>
<i>Bifidobacterium species</i>	<i>Lactobacillus rhamnosus</i>
<i>Bilophila wadsworthia</i>	<i>Leptotrichia buccalis</i>
<i>Campylobacter gracilis</i>	<i>Mobiluncus curtisii</i>
<i>Campylobacter rectus/curvus</i>	<i>Mobiluncus mulieris</i>
<i>Capnocytophaga species</i>	<i>Mobiluncus species</i>
<i>Clostridium baratii</i>	<i>Peptoniphilus anaerobius</i>
<i>Clostridium beijerinckii</i>	<i>Peptoniphilus asaccharolyticus</i>
<i>Clostridium bifermentans</i>	<i>Peptoniphilus indolicus</i>
<i>Clostridium butyricum</i>	<i>Fingoldia magnus</i>
<i>Clostridium cadaveris</i>	<i>Parvimouas micra</i>
<i>Clostridium clostridioforme</i>	<i>Anaerococcus prevotii</i>
<i>Clostridium difficile</i>	<i>Anaerococcus tetradius</i>
<i>Clostridium glycolicum</i>	<i>Porphyromonas asaccharolytica</i>
<i>Clostridium hastiforme</i>	<i>Porphyromonas endodontalis</i>
<i>Clostridium histolyticum</i>	<i>Porphyromonas gingivalis</i>
<i>Clostridium innocuum</i>	<i>Porphyromonas levii</i>
<i>Clostridium limosum</i>	<i>Prevotella bivia</i>
<i>Clostridium paraputrificum</i>	<i>Prevotella buccae</i>
<i>Clostridium perfringens</i>	<i>Prevotella buccalis</i>
<i>Clostridium putrificum</i>	<i>Prevotella corporis</i>
<i>Clostridium ramosum</i>	<i>Prevotella denticola</i>
<i>Clostridium septicum</i>	<i>Prevotella disiens</i>
<i>Clostridium sordellii</i>	<i>Prevotella intermedia</i>
<i>Clostridium sphenoides</i>	<i>Prevotella loescheii</i>
<i>Clostridium sporogenes</i>	<i>Prevotella melaninogenica</i>

登録菌株名 (Schaedler Blood Agar : シェドラー)

Prevotella oralis

Prevotella oris

Prevotella veroralis

Propionibacterium acnes

Propionibacterium avidum

Propionibacterium granulosum

Propionibacterium propionicum

Quality Control Choice 1

Quality Control Choice 2

Quality Control Choice 3

Ruminococcus productus

Staphylococcus saccharolyticus

Streptococcus constellatus

Streptococcus intermedius

Tissierella praeacuta

Veillonella species

20. 登録菌株名 (CDC Blood Agar : CDC)

Actinomyces bovis
Actinomyces israelii
Actinomyces meyeri
Actinomyces naeslundii
Actinomyces odontolyticus
Arcanobacterium pyogenes
Actinomyces viscosus
Atopobium minutum
Bacteroides caccae
Bacteroides capillosus
Parabacteroides distasonis group
Bacteroides eggerthii
Bacteroides fragilis
Bacteroides ovatus
Bacteroides splanchnicus
Bacteroides stercoris
Bacteroides thetaiotaomicron
Bacteroides uniformis
Bacteroides ureolyticus
Bacteroides vulgatus
Bifidobacterium adolescentis
Bifidobacterium dentium
Bifidobacterium species
Bilophila wadsworthia
Capnocytophaga species
Clostridium baratii
Clostridium beijerinckii
Clostridium bifermentans
Clostridium butyricum
Clostridium cadaveris
Clostridium clostridioforme
Clostridium difficile
Clostridium glycolicum
Clostridium hastiforme
Clostridium histolyticum
Clostridium innocuum
Clostridium limosum
Clostridium paraputrificum
Clostridium perfringens
Clostridium ramosum
Clostridium septicum
Clostridium sordellii
Clostridium sphenoides
Clostridium sporogenes
Clostridium subterminale
Clostridium tertium
Collinsella aerofaciens
Eggerthella lenta
Eubacterium limosum
Fusobacterium mortiferum
Fusobacterium necrophorum
Fusobacterium nucleatum
Fusobacterium russii
Fusobacterium varium
Gemella morbillorum
GNR IND(-) CAT(-)
GNR IND(-) CAT(+)
GPR IND(-)
GPR IND(+)
Lactobacillus acidophilus
Lactobacillus casei
Lactobacillus catenaformis
Lactobacillus fermentum
Lactobacillus jensenii
Lactobacillus johnsonii
Lactobacillus rhamnosus
Leptotrichia buccalis
Mobiluncus curtisii
Mobiluncus mulieris
Peptostreptococcus anaerobius
Peptoniphilus asaccharolyticus
Peptoniphilus indolicus
Finegoldia magnus
Pavimonas micra
Anaerococcus prevotii
Anaerococcus tetradius
Porphyromonas asaccharolytica
Porphyromonas endodontalis
Porphyromonas gingivalis
Porphyromonas levii
Prevotella bivia
Prevotella buccae
Prevotella buccalis
Prevotella corporis
Prevotella denticola
Prevotella disiens
Prevotella intermedia
Prevotella loescheii
Prevotella melaninogenica
Prevotella oralis
Prevotella oris
Prevotella veroralis
Propionibacterium acnes
Propionibacterium avidum
Propionibacterium granulosum

21. 登録菌株名 (Alternate Blood Agar : 血液加)

<i>Actinomyces bovis</i>	<i>Clostridium tertium</i>
<i>Actinomyces israelii</i>	<i>Desulfovibrio</i> species
<i>Actinomyces meyeri</i>	<i>Collinsella aerofaciens</i>
<i>Actinomyces naeslundii</i>	<i>Eggerthella lenta</i>
<i>Actinomyces odontolyticus</i>	<i>Eubacterium limosum</i>
<i>Arcanobacterium pyogenes</i>	<i>Fusobacterium mortiferum</i>
<i>Actinomyces viscosus</i>	<i>Fusobacterium necrophorum</i>
<i>Atopobium minutum</i>	<i>Fusobacterium nucleatum</i>
<i>Bacteroides caccae</i>	<i>Fusobacterium russii</i>
<i>Bacteroides capillosus</i>	<i>Fusobacterium varium</i>
<i>Parabacteroides distasonis</i> group	<i>Gemella morbillorum</i>
<i>Bacteroides eggerthii</i>	GNR IND(-) CAT(-)
<i>Bacteroides fragilis</i>	GNR IND(-) CAT(+)
<i>Bacteroides ovatus</i>	GPR IND(-)
<i>Bacteroides splanchnicus</i>	GPR IND(+)
<i>Bacteroides stercoris</i>	<i>Lactobacillus acidophilus</i>
<i>Bacteroides thetaiotaomicron</i>	<i>Lactobacillus casei</i>
<i>Bacteroides uniformis</i>	<i>Lactobacillus catenaformis</i>
<i>Bacteroides ureolyticus</i>	<i>Lactobacillus fermentum</i>
<i>Bacteroides vulgatus</i>	<i>Lactobacillus jensenii</i>
<i>Bifidobacterium adolescentis</i>	<i>Lactobacillus johnsonii</i>
<i>Bifidobacterium dentium</i>	<i>Lactobacillus rhamnosus</i>
<i>Bifidobacterium</i> species	<i>Leptotrichia buccalis</i>
<i>Bilophila wadsworthia</i>	<i>Mobiluncus curtisii</i>
<i>Campylobacter gracilis</i>	<i>Mobiluncus mulieris</i>
<i>Campylobacter rectus/curvus</i>	<i>Mobiluncus</i> species
<i>Capnocytophaga</i> species	<i>Peptostreptococcus anaerobius</i>
<i>Clostridium baratii</i>	<i>Peptoniphilus asaccharolyticus</i>
<i>Clostridium beijerinckii</i>	<i>Peptoniphilus indolicus</i>
<i>Clostridium bifermentans</i>	<i>Fingoldia magnus</i>
<i>Clostridium butyricum</i>	<i>Parvimonas micra</i>
<i>Clostridium cadaveris</i>	<i>Anaerococcus prevotii</i>
<i>Clostridium clostridioforme</i>	<i>Anaerococcus tetradius</i>
<i>Clostridium difficile</i>	<i>Porphyromonas asaccharolytica</i>
<i>Clostridium glycolicum</i>	<i>Porphyromonas endodontalis</i>
<i>Clostridium hastiforme</i>	<i>Porphyromonas gingivalis</i>
<i>Clostridium histolyticum</i>	<i>Porphyromonas levii</i>
<i>Clostridium innocuum</i>	<i>Prevotella bivia</i>
<i>Clostridium limosum</i>	<i>Prevotella buccae</i>
<i>Clostridium paraputrificum</i>	<i>Prevotella buccalis</i>
<i>Clostridium perfringens</i>	<i>Prevotella corporis</i>
<i>Clostridium ramosum</i>	<i>Prevotella denticola</i>
<i>Clostridium septicum</i>	<i>Prevotella disiens</i>
<i>Clostridium sordellii</i>	<i>Prevotella intermedia</i>
<i>Clostridium sphenoides</i>	<i>Prevotella loescheii</i>
<i>Clostridium sporogenes</i>	<i>Prevotella melaninogenica</i>
<i>Clostridium subterminale</i>	<i>Prevotella oralis</i>

登録菌株名 (Alternate Blood Agar : 血液加)

Prevotella oris

Prevotella veroralis

Propionibacterium acnes

Propionibacterium avidum

Propionibacterium granulosum

Propionibacterium propionicum

Quality Control Choice 1

Quality Control Choice 2

Quality Control Choice 3

Ruminococcus productus

Staphylococcus saccharolyticus

Streptococcus constellatus

Streptococcus intermedius

Tissierella praeacuta

Veillonella species

22. 登録菌株名 (Gram Pos : グラム陽性菌)

Arcanobacterium pyogenes
Aerococcus urinae
Aerococcus viridans
Alloiococcus otitidis
Arcanobacterium haemolyticum
Brevibacillus brevis
Bacillus cereus
Bacillus circulans
Bacillus coagulans
Bacillus licheniformis
Bacillus megaterium
Bacillus pumilus
Bacillus sphaericus
Bacillus subtilis
Leifsonia aquatica
Corynebacterium bovis
Corynebacterium diphtheriae
Corynebacterium genitalium
Corynebacterium jeikeium
Corynebacterium kutscheri
Corynebacterium propinquum
Corynebacterium pseudodiphtheriticum
Corynebacterium pseudogenitalium
Corynebacterium pseudotuberculosis
Corynebacterium renale group
Corynebacterium striatum
Corynebacterium ulcerans
Enterococcus avium
Enterococcus casseliflavus/gallinarum
Enterococcus durans
Enterococcus faecalis
Enterococcus faecium
Enterococcus hirae
Enterococcus raffinosus
Tetragenococcus solitarius
Erysipelothrix rhusiopathiae
Gardnerella vaginalis
Gemella haemolysans
Gemella morbillorum
Globicatella sanguis
Helcococcus kunzii
Lactococcus garvieae
Lactococcus lactis subsp. *cremoris*
Lactococcus lactis subsp. *hordniae*
Lactococcus lactis subsp. *lactis*
Lactococcus raffinolactis
Leu. mesenteroides subsp. *mesenteroides*
Leuconostoc citreum
Leuconostoc lactis
Leuconostoc pseudomesenteroides
Listeria grayi
Listeria ivanovii subsp. *ivanovii*
Listeria monocytogenes
Kocuria kristinae
Micrococcus luteus
Micrococcus lylae
Kocuria roseus
Kytococcus sedentarius
Oerskovia species
Paenibacillus alvei
Paenibacillus macerans
Pediococcus damnosus
Pediococcus parvulus
Pediococcus pentosaceus
Quality Control Choice 1
Quality Control Choice 2
Quality Control Choice 3
Rhodococcus equi
Rothia dentocariosa
Staphylococcus aureus
Staphylococcus auricularis
Staphylococcus capitis
Staphylococcus caprae
Staphylococcus carnosus
Staphylococcus cohnii ssp. *cohnii*
Staphylococcus cohnii ssp. *urealyticum*
Staphylococcus epidermidis
Staphylococcus equorum
Staphylococcus felis
Staphylococcus gallinarum
Staphylococcus haemolyticus
Staphylococcus hominis
Staphylococcus intermedius
Staphylococcus kloosii
Staphylococcus lentus
Staphylococcus lugdunensis
Staphylococcus pasteurii
Staphylococcus saccharolyticus
Staphylococcus saprophyticus
Staphylococcus schleiferi
Staphylococcus sciuri
Staphylococcus simulans
Staphylococcus vitulinus
Staphylococcus warneri

登録菌株名 (Gram Pos : グラム陽性菌)

Staphylococcus xylosus
Rothia mucilaginosa
Streptococcus acidominimus
Streptococcus agalactiae
Streptococcus anginosus
Streptococcus bovis
Streptococcus constellatus
Streptococcus criceti
Streptococcus cristatus
Streptococcus dysgalactiae
Streptococcus equi subsp. *equi*
Streptococcus equi subsp. *zooepidemicus*
Streptococcus equinus
Streptococcus gordonii
Streptococcus intermedius
Streptococcus mitis
Streptococcus mutans
Streptococcus oralis
Streptococcus parasanguis
Streptococcus pneumoniae
Streptococcus porcinus
Streptococcus pyogenes
Streptococcus salivarius
Streptococcus sanguis
Streptococcus sobrinus
Streptococcus uberis
Streptococcus vestibularis
Turicella otitidis

23. 登録菌株名 (Rapid Gram Pos : 迅速グラム陽性菌)

Arcanobacterium pyogenes
Aerococcus viridans
Brevibacillus brevis
Bacillus cereus
Bacillus licheniformis
Bacillus megaterium
Bacillus pumilus
Bacillus subtilis
Corynebacterium bovis
Corynebacterium diphtheriae
Corynebacterium jeikeium
Corynebacterium pseudodiphtheriticum
Corynebacterium pseudotuberculosis
Corynebacterium renale group
Corynebacterium ulcerans
Enterococcus avium
Enterococcus casseliflavus/gallinarum
Enterococcus durans
Enterococcus faecalis
Enterococcus faecium
Enterococcus raffinosus
Erysipelothrix rhusiopathiae
Gardnerella vaginalis
Gemella haemolysans
Gemella morbillorum
Lactococcus garvieae
Lactococcus lactis subsp. *cremoris*
Lactococcus lactis subsp. *hordniae*
Lactococcus lactis subsp. *lactis*
Leu. mesenteroides ssp. *mesenteroides*
Leuconostoc citreum
Leuconostoc lactis
Listeria monocytogenes
Listeria murrayi/grayi
Kocuria kristinae
Micrococcus luteus
Kocuria roseus
Oerskovia species
Paenibacillus alvei
Pediococcus species
Quality Control Choice 1
Quality Control Choice 2
Quality Control Choice 3
Rhodococcus equi
Staphylococcus aureus
Staphylococcus epidermidis
Staphylococcus gallinarum
Staphylococcus haemolyticus
Staphylococcus hominis
Staphylococcus intermedius
Staphylococcus lentus
Staphylococcus lugdunensis
Staphylococcus saccharolyticus
Staphylococcus saprophyticus
Staphylococcus sciuri
Staphylococcus simulans
Staphylococcus warneri
Staphylococcus xylosus
Rothia mucilaginosa
Streptococcus acidominimus
Streptococcus agalactiae
Streptococcus anginosus
Streptococcus bovis
Streptococcus constellatus
Streptococcus criceti
Streptococcus cristatus
Streptococcus dysgalactiae
Streptococcus equi
Streptococcus equinus
Streptococcus gordonii
Streptococcus intermedius
Streptococcus mitis
Streptococcus mutans
Streptococcus oralis
Streptococcus pneumoniae
Streptococcus pyogenes
Streptococcus salivarius
Streptococcus sanguis
Streptococcus sobrinus
Streptococcus uberis
Streptococcus vestibularis

24. 登録菌株名 (Neisseria / Haemophilus : ナイセリア / ヘモフィルス)

Aggregatibacter actinomycetemcomitans

Cardiobacterium hominis

Eikenella corrodens

Gardnerella vaginalis

Aggregatibacter aphrophilus

Haemophilus ducreyi

Haemophilus haemoglobinophilus

Haemophilus haemolyticus

Haemophilus influenzae

Haemophilus parahaemolyticus

Haemophilus parainfluenzae

Aggregatibacter segnis

Kingella denitrificans

Kingella kingae

Moraxella catarrhalis

Moraxella atlantae

Moraxella lacunata

Moraxella nonliquefaciens

Moraxella osloensis

Psychrobacter phenylpyruvica

Neisseria cinerea

Neisseria elongata

Neisseria flavescens

Neisseria gonorrhoeae

Neisseria lactamica

Neisseria meningitidis

Neisseria mucosa

Neisseria sicca

Neisseria subflava

Neisseria weaverii

Oligella ureolytica

Oligella urethralis

Pasteurella multocida

Quality Control Choice 1

Quality Control Choice 2

Quality Control Choice 3

Suttonella indologenes

25. 追加試験 (Enteric / Nonfermenter : E/NF)

NI	硝酸塩還元テスト
VP	VP テスト
MO	運動性テスト
XY	キシロース分解テスト
CE	セロビオース分解テスト
GE	ゼラチン液化テスト
DN	デオキシリボヌクレアーゼ
MR	メチルレッドテスト
PX	ポリミキシン感受性テスト
HS	硫化水素産性能テスト
OR	オルニチン脱炭酸テスト
42	増殖性 (42°C) テスト

26. 追加試験 (Anaerobe : 嫌気性菌)

DH	二重溶血帯
IN	インドール産性能テスト
CA	カタラーゼテスト
MO	運動性テスト
PI	色素産生
RE	赤色蛍光
SF	芽胞形成性
O2	酸素負荷
RC	CAMP テスト
CO	コリスチン感受性テスト
KA	カナマイシン感受性テスト
VA	バンコマイシン感受性テスト
OX	オキシダーゼテスト
SP	ポリエチレン硫酸ナトリウム
BI	20% 胆汁
ES	エスクリン加水分解テスト
GE	ゼラチン液化テスト
LE	レシチナーゼ
LI	リパーゼ
NI	硝酸塩還元テスト
HS	硫化水素産性能テスト
DV	ピリジン
UR	ウレアーゼテスト
GL	グルコース分解テスト
AR	アラビノース分解テスト
CE	セルビオース分解テスト
FR	フルクトース分解テスト
LA	ラクトース分解テスト
RH	ラムノース分解テスト
SA	サリシン分解テスト
SU	シヨ糖分解テスト
TR	トレハロース分解テスト
XO	キシロース分解テスト
XA	キシラン (ヘミセルロース) 分解テスト
RA	ラフィノース分解テスト
MA	マンニトール分解テスト

27. 追加試験 (Gram Pos : グラム陽性菌)

MP	形態確認テスト
HE	溶血性テスト
CA	カタラーゼテスト
OX	オキシダーゼテスト
IN	インドール産性能テスト
MO	運動性テスト
CO	コアグラゼテスト
AR	アルギニン分解能テスト
OR	オルチニン脱炭酸テスト
ES	エスクリン加水分解テスト
NT	硝酸塩還元テスト
UR	ウレアーゼテスト
VP	VP テスト
NP	β - ガラクトシダーゼテスト
GS	β - グルコシダーゼテスト
GC	β - グルクロニダーゼテスト
PY	PYR テスト
NR	ノビオシン感受性テスト
PR	ポリミキシン感受性テスト
VA	バンコマイシン感受性テスト
AB	アラビノース分解テスト
CE	セロビオース分解テスト
FR	フルクトース分解テスト
GL	グルコース分解テスト
AL	α - ラクトース分解テスト
LA	ラクトース分解テスト
ML	マルトース分解テスト
MA	マンニトール分解テスト
MS	マンノース分解テスト
ME	メリビオース分解テスト
RA	ラフィノース分解テスト
SI	ソルビトール分解テスト
SO	ソルボース分解テスト
SU	ショ糖分解テスト
TR	トレハロース分解テスト
XY	キシロース分解テスト
CP	CAMP テスト
10	増殖性 (10°C) テスト
45	増殖性 (45°C) テスト
SC	増殖性 (6.5%NaCl) テスト

28. 追加試験 (Neisseria / Haemophilus : ナイセリア / ヘモフィルス)

MP	形態確認テスト
HE	溶血性テスト
CA	カタラーゼテスト
OX	オキシダーゼテスト
IN	インドール産性能テスト
MO	運動性テスト
XF	X 因子要求性
VF	V 因子要求性
MC	増殖性 (マッコンキー寒天培地)
AR	アルギニン分解能テスト
OR	オルチニン脱炭酸テスト
ES	エスクリン加水分解テスト
NT	硝酸塩還元テスト
UR	ウレアーゼテスト
VP	VP テスト
NP	β - ガラクトシダーゼテスト
AB	アラビノース分解テスト
CE	セロビオース分解テスト
FR	フルクトース分解テスト
GL	グルコース分解テスト
LA	ラクトース分解テスト
ML	マルトース分解テスト
MA	マンニトール分解テスト
MS	マンノース分解テスト
ME	メリビオース分解テスト
RA	ラフィノース分解テスト
SI	ソルビトール分解テスト
SO	ソルボース分解テスト
SU	ショ糖分解テスト
TR	トレハロース分解テスト
XY	キシロース分解テスト

*BD、BD ロゴは Becton, Dickinson and Company の商標です。その他の記載されているブランドおよび製品名は各社の商標または登録商標です。© 2007 BD

Windows® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。




製造販売元
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1
本社: 〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ

www.bd.com/jp/

◆ 製品関連・資料請求 ◆ 注文・納期・在庫のお問合せ
お客様情報センター 受注管理

 **0120-8555-90**
FAX : 024-593-5761